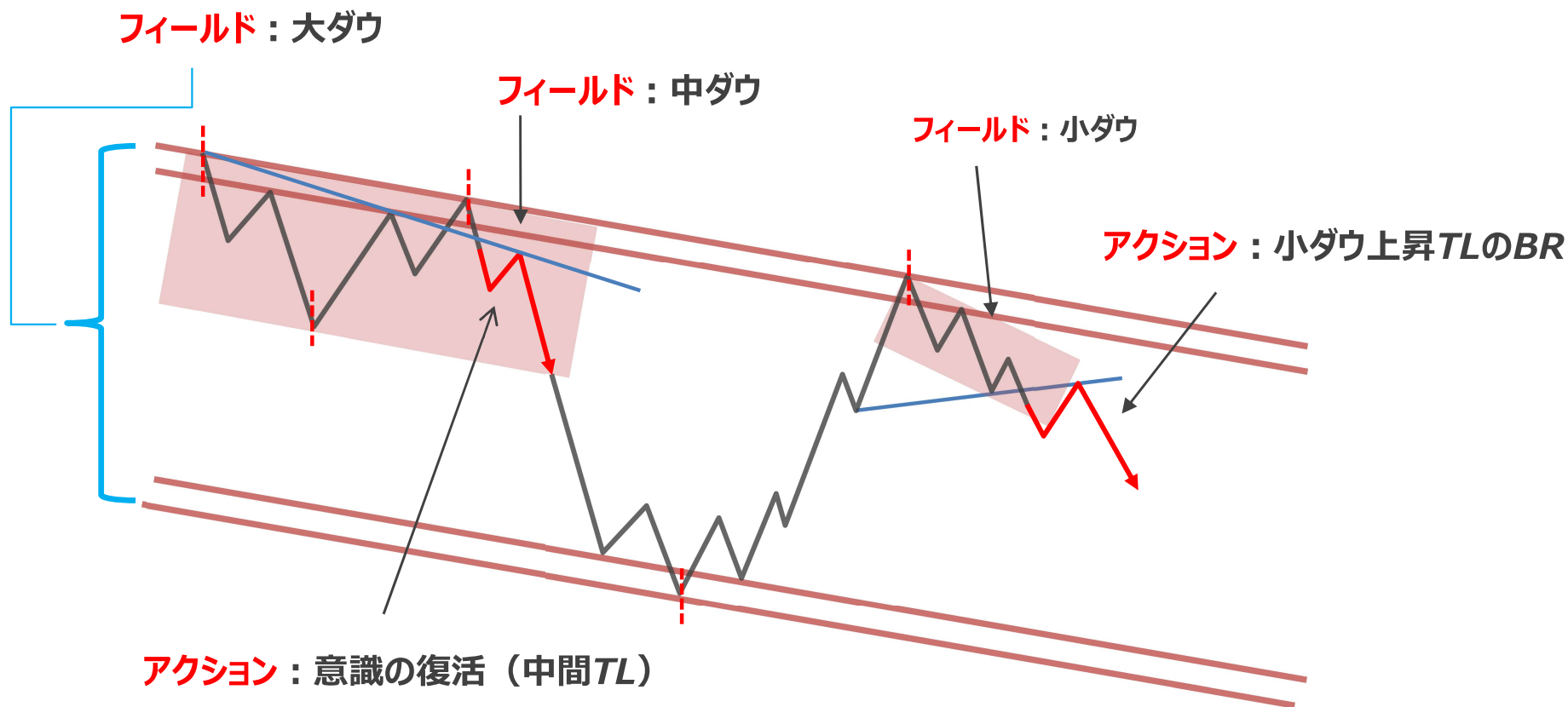


副業アカデミー FX短期集中コース

「ラインの使い分け」

ラインで捉えたい主目的

- ①フィールド：戦場の際から際を把握するために捉える
- ②アクション：買いと売りの力関係の変化を捉える



※フィールドは値動きの範囲を面として見ていて、アクションはフィールドの抜き差しが発生する動きを指しているイメージ

1.基本形のライン

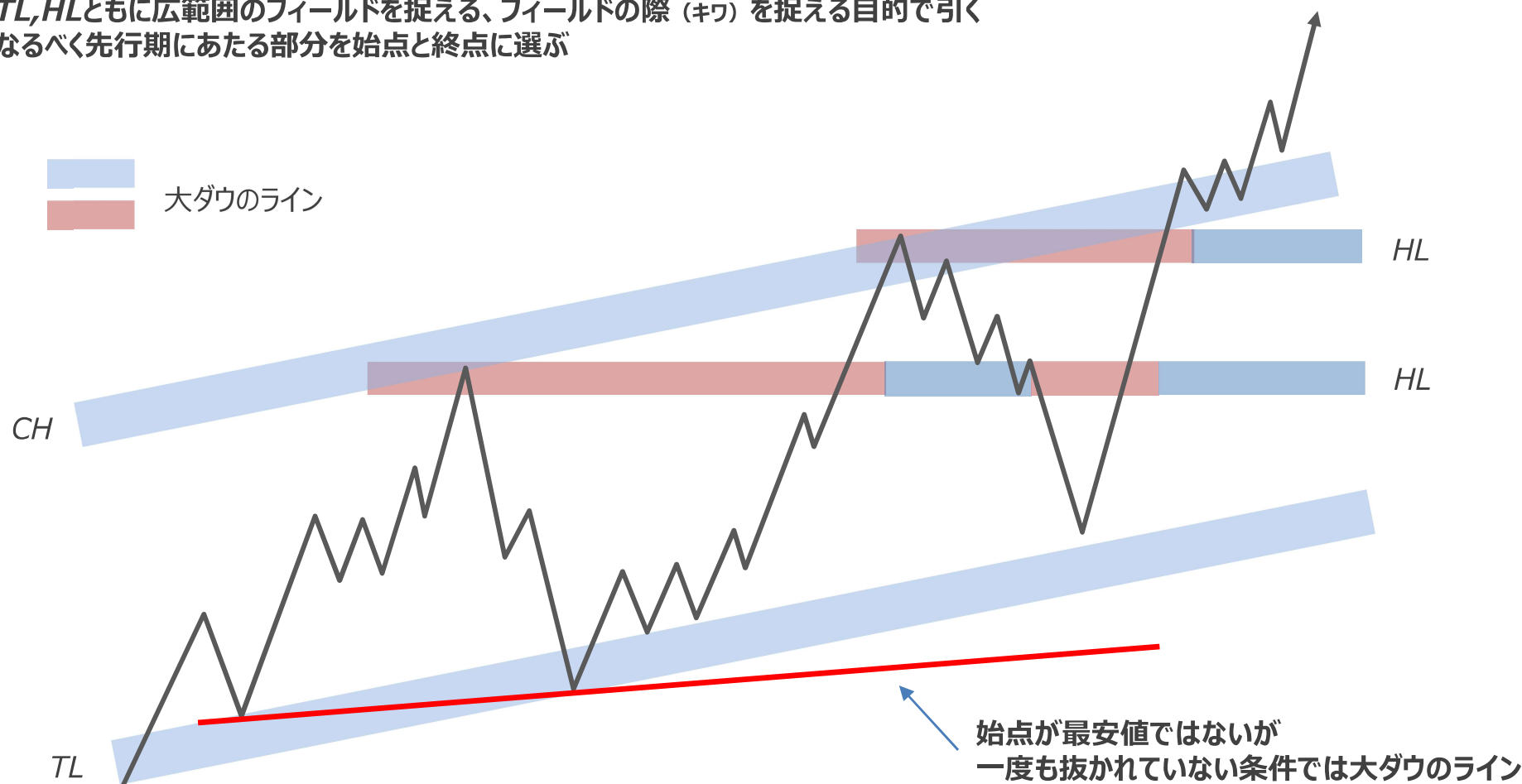
※先ずは必ずこれらのラインの使い分けができるようになること

1. 大ダウのライン

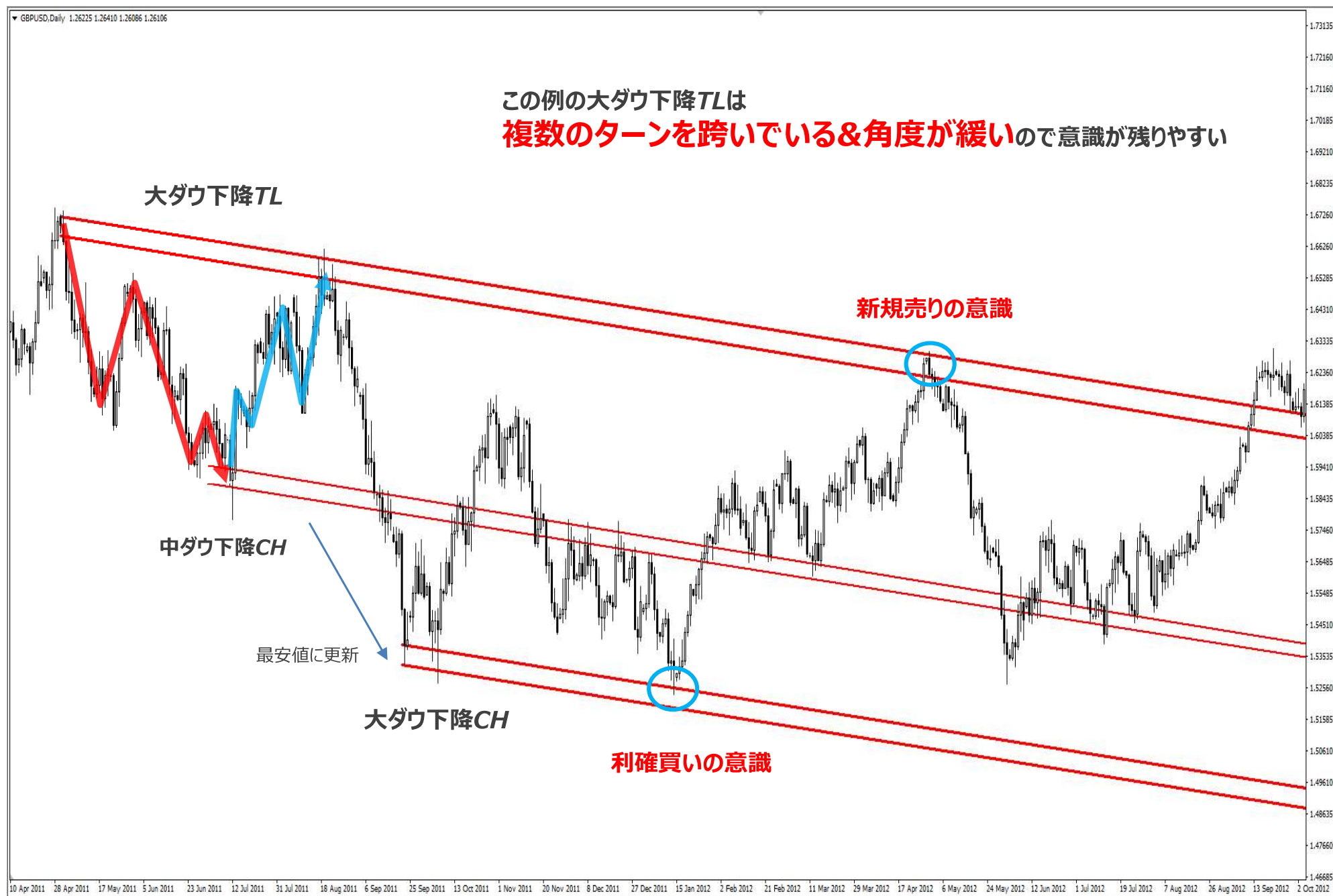
《TL》引いた時点で**一度も抜かれていない&複数のターンを含んでるライン** ※始点が最安値、最高値以外でも可

《HL》**1つのターン中の最安値、最高値で引いたライン**

TL,HLともに広範囲のフィールドを捉える、フィールドの際（キツ）を捉える目的で引く
なるべく先行期にあたる部分を始点と終点に選ぶ



チャート例 大ダウのライン



チャート例 大ダウのライン



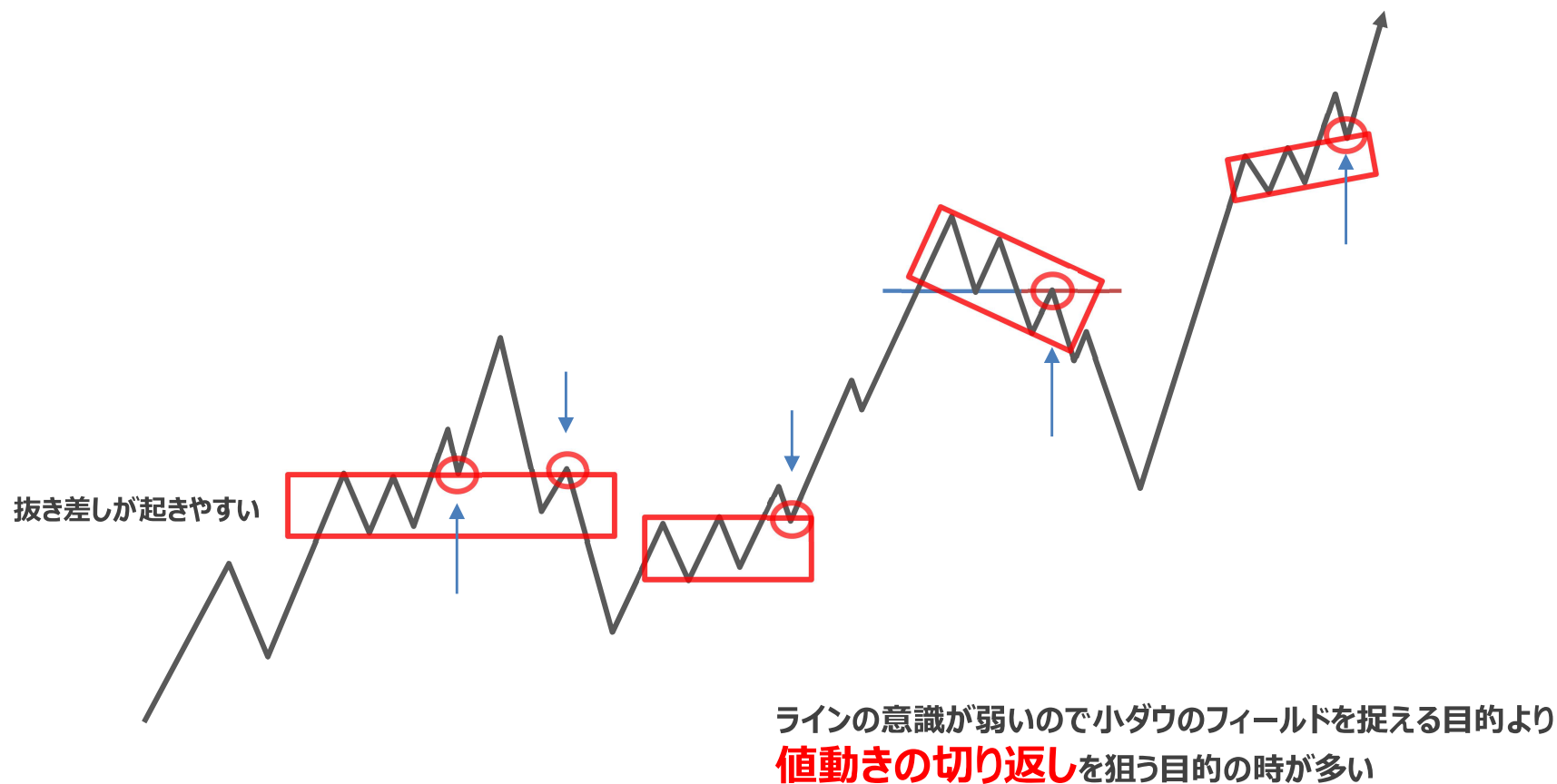
チャート例 大ダウのライン



2. 小ダウのライン

トレンドの1つの局面内で引いているライン

小ダウのBRを狙う形で引くことが多い、小ダウの近くの対称関係を見ていることが多い
値動きの固まり（クラスター）部分に着目して引くイメージ





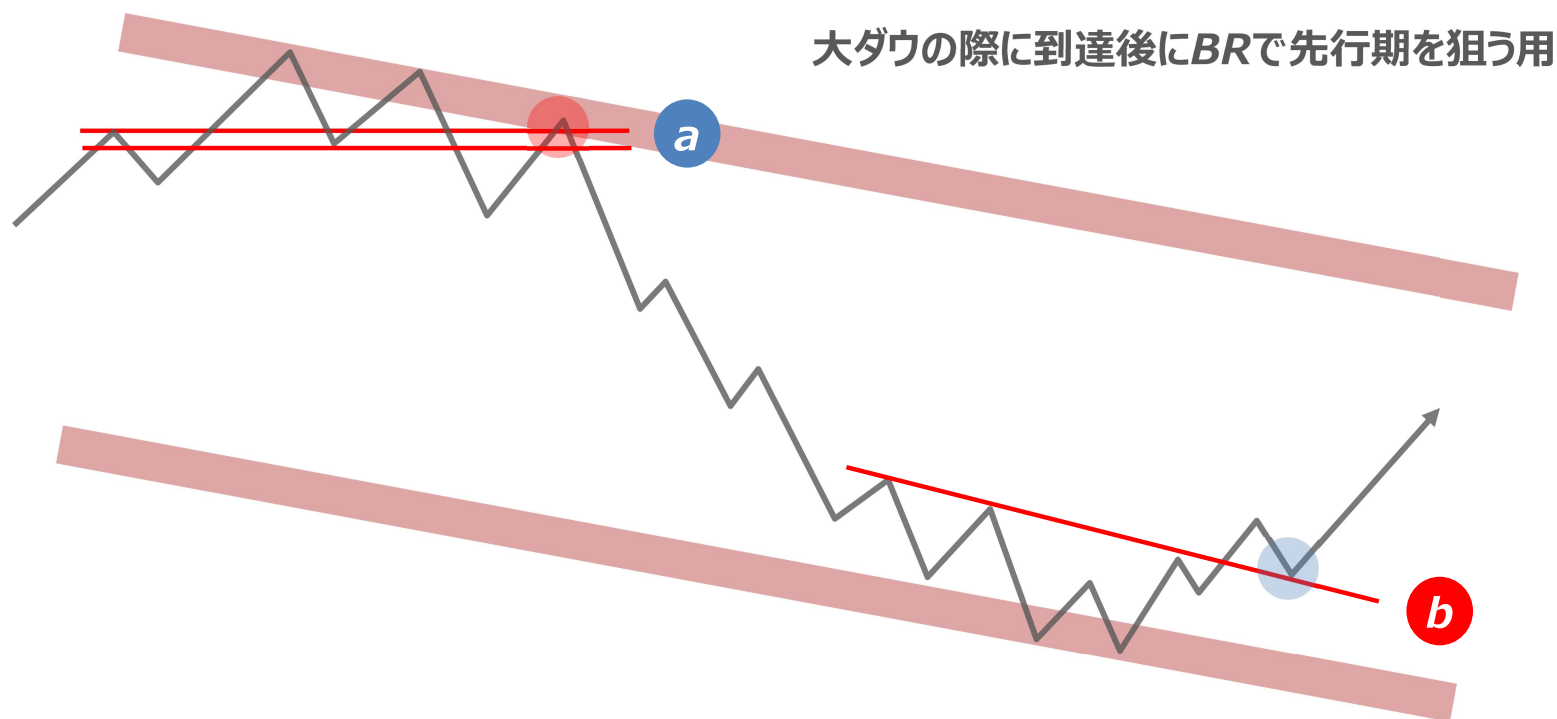
3. 先行期を狙う小ダウのBR_(ブレイク&リターン)

《TL》最終局面内でトレンド方向に引いた小ダウのライン

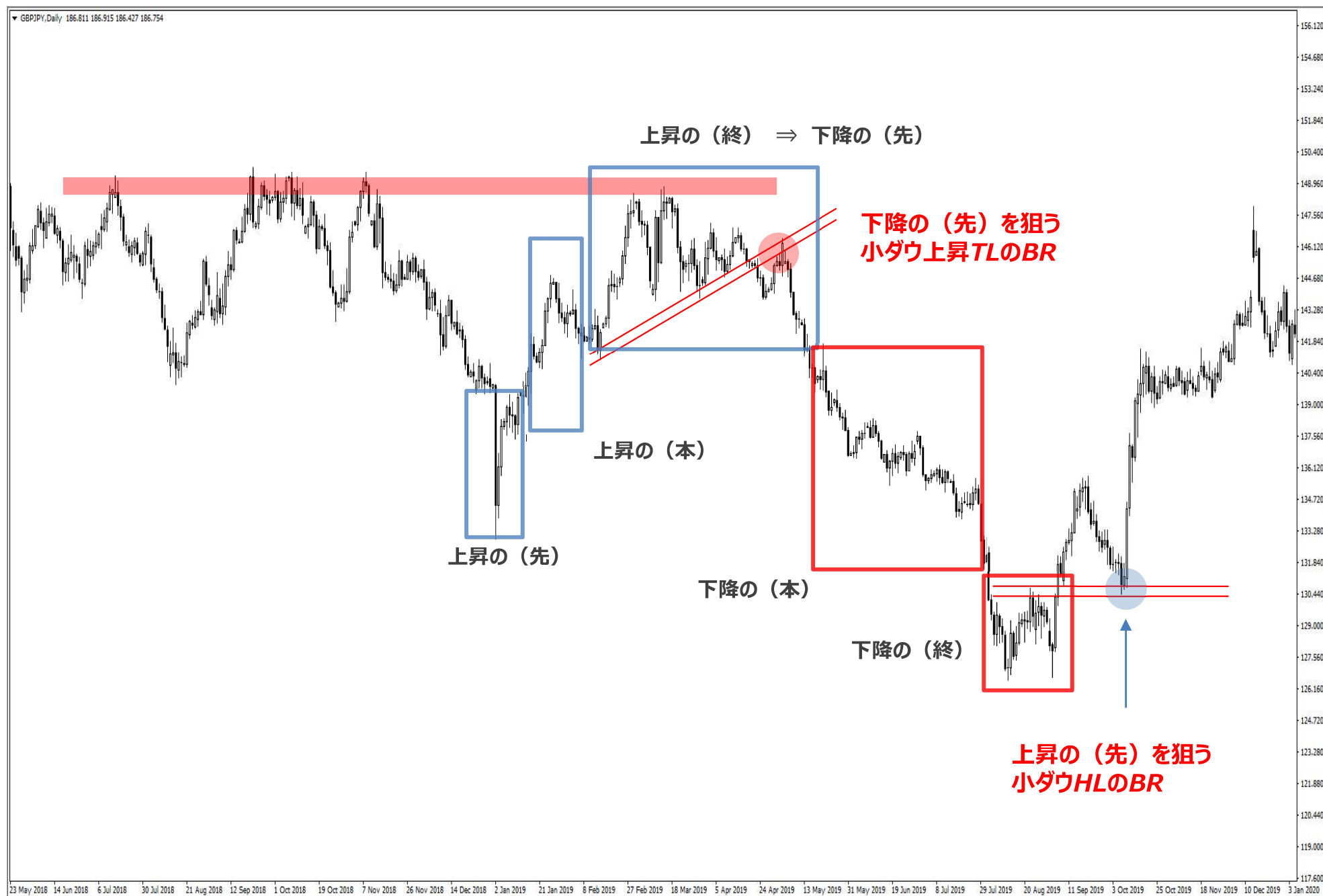
《HL》最終局面内で最後の押し安値、戻し高値で引いた小ダウのライン

a HLの小ダウBR（順張り目線）

b TLの小ダウBR（逆張り目線）



チャート例 先行期を狙う小ダウのBR



チャート例 先行期を狙う小ダウのBR



チャート例 先行期を狙う小ダウのBR

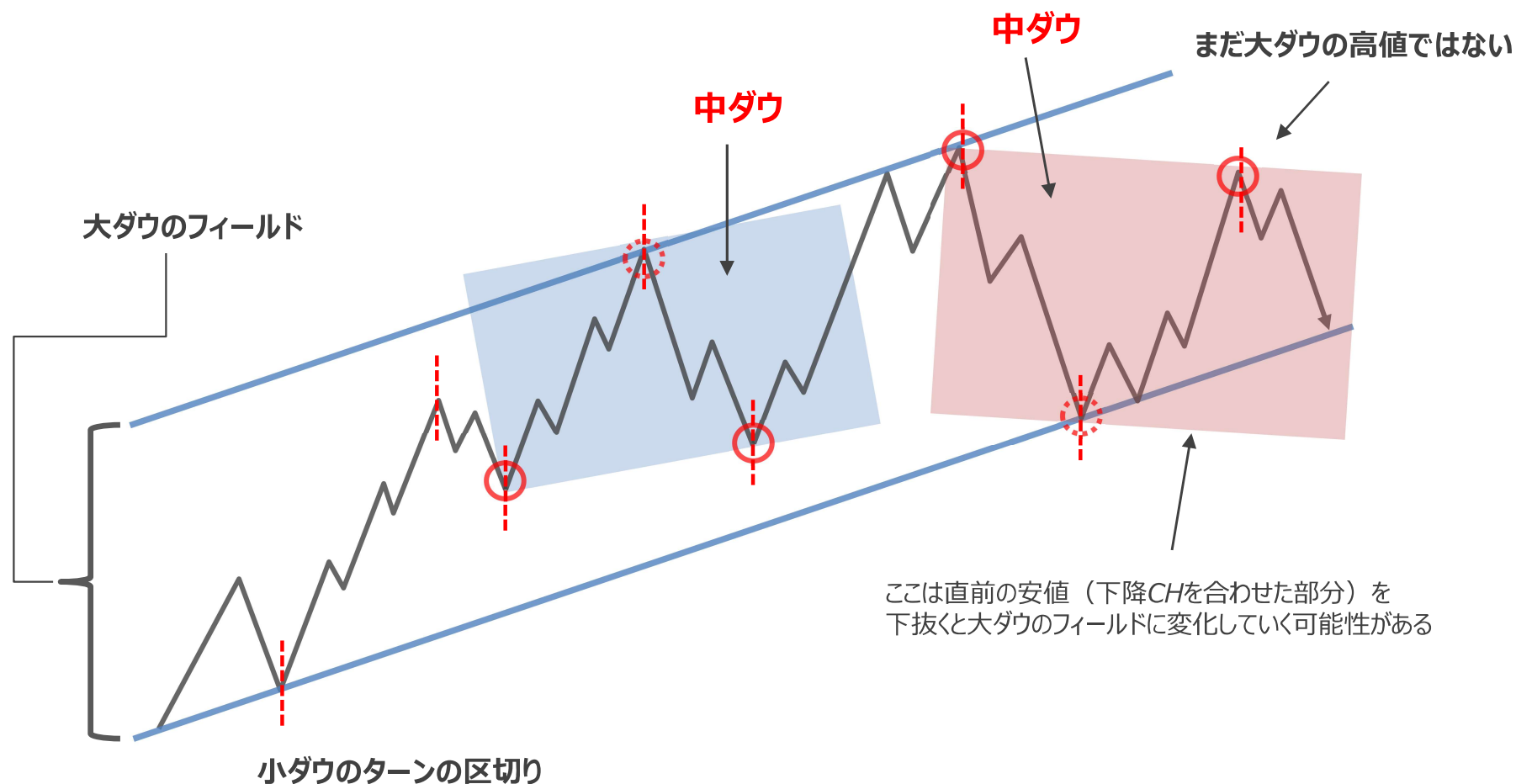


3. 中ダウのライン

大ダウのトレンド内の途中で引くライン

小ダウのラインとほぼ同じに見えることもあるが
小ダウとは違いターンを跨いで引いている

※使用頻度は大、小ダウより少ない
慣れない内はチャートがゴチャつくので無理して引かない

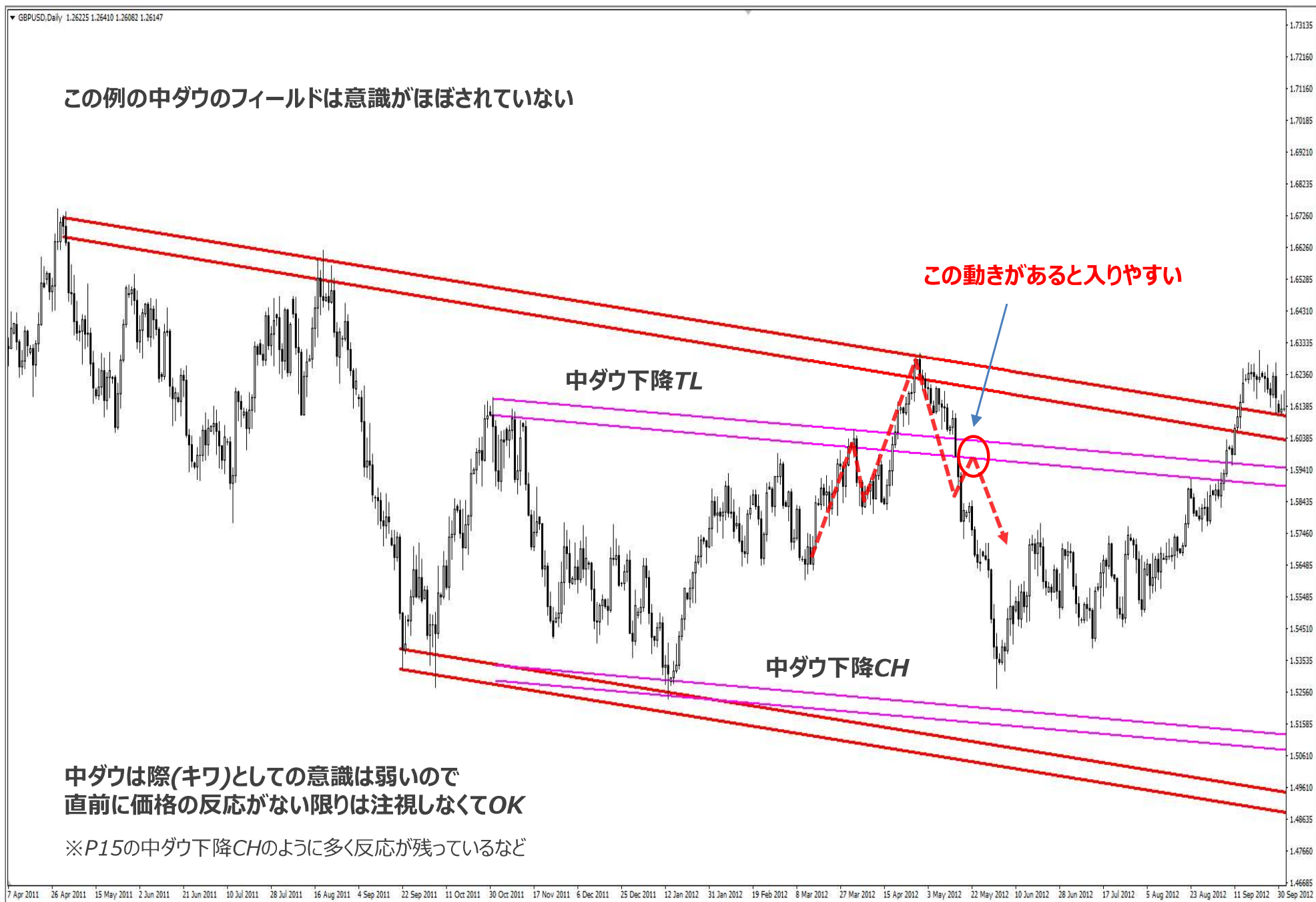


※中ダウは大ダウのトレンドが継続している最中に、途中の際を捉える時に使うイメージ

チャート例 中ダウのライン



チャート例 中ダウのライン



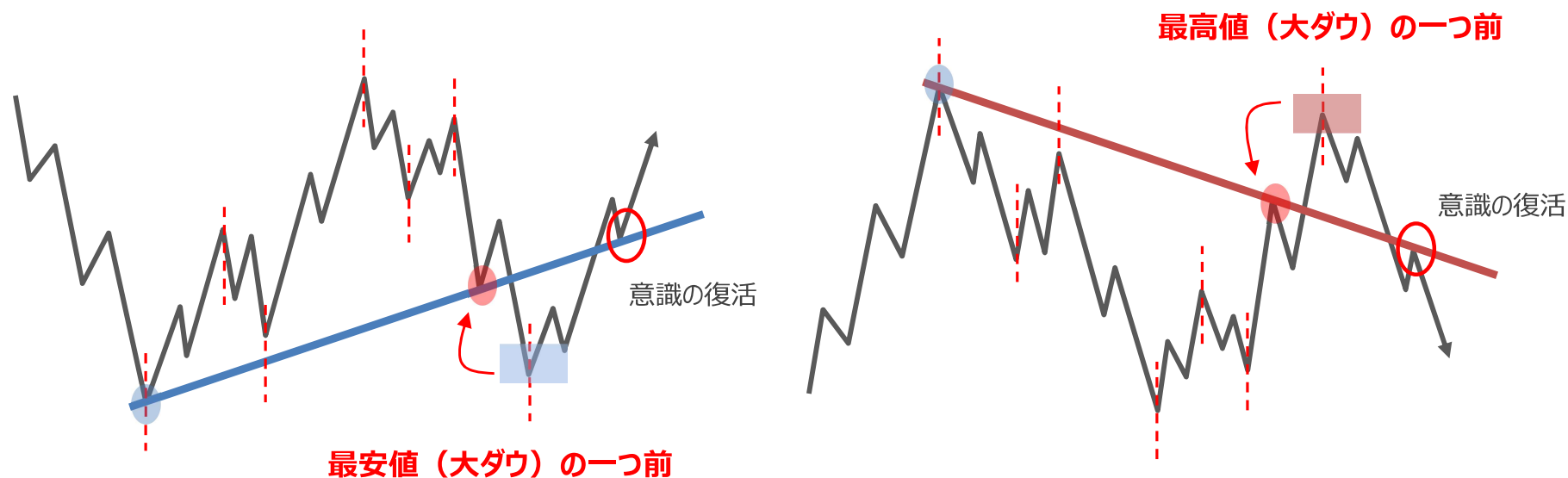
2. 中間トレンドライン

1. 中間トレンドライン(基本形)

トレンドが元の方に戻る(意識の復活)タイミングを計るライン

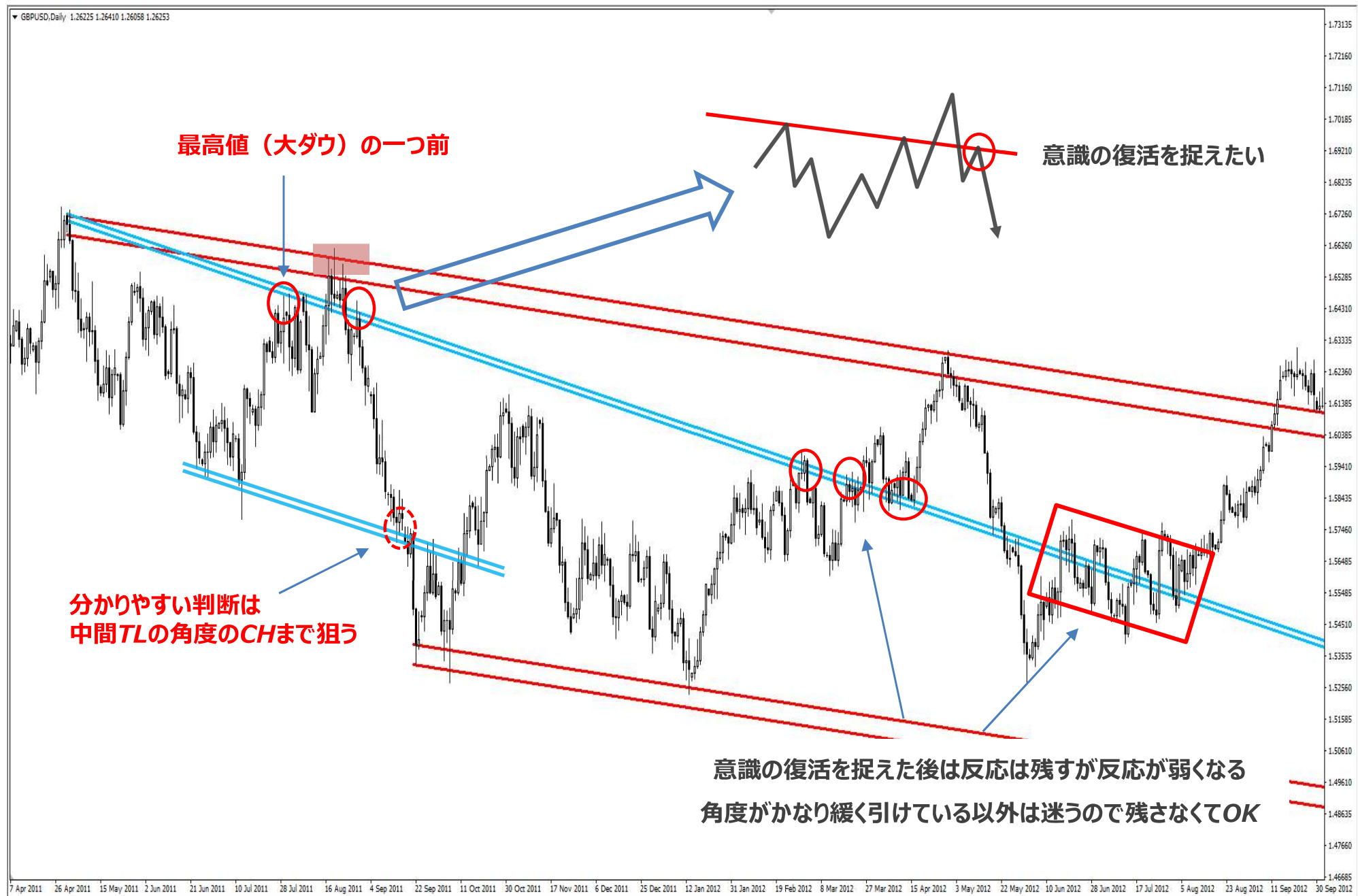
中間TLの基本形は始点は大ダウ、終点は最高値、最安値の1つ前で引いてくるタイプが分かりやすい

— 中間トレンドライン ● 始点 ● 終点



※大ダウ~小ダウのラインも一度抜けた後に性質として中間トレンドラインに変化するイメージ

チャート例 中間トレンドライン(基本形)



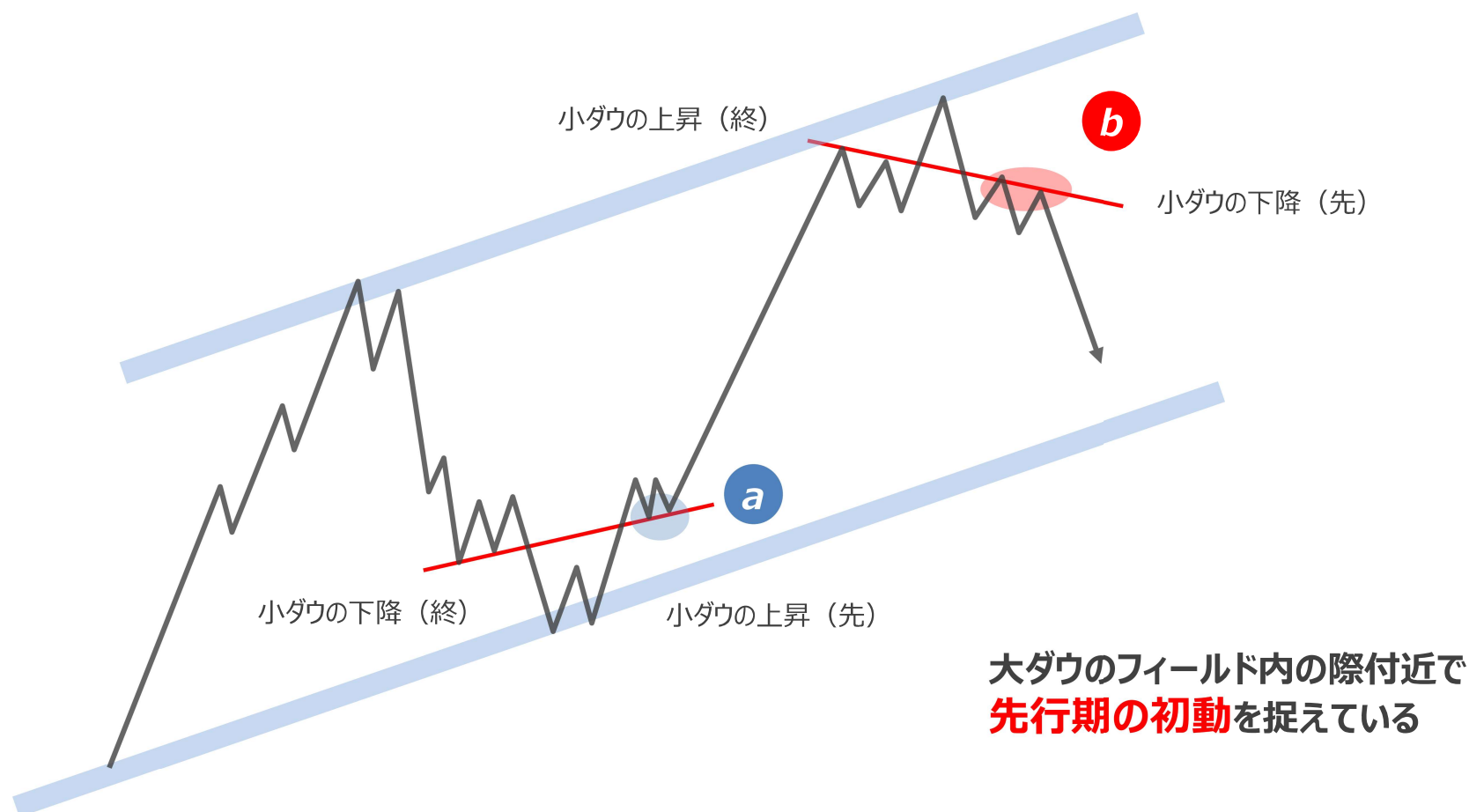
2. 意識の復活の種類

①意識の復活（小）：小ダウの最終局面内で反対のトレンド方向に引いた小ダウ中間TL

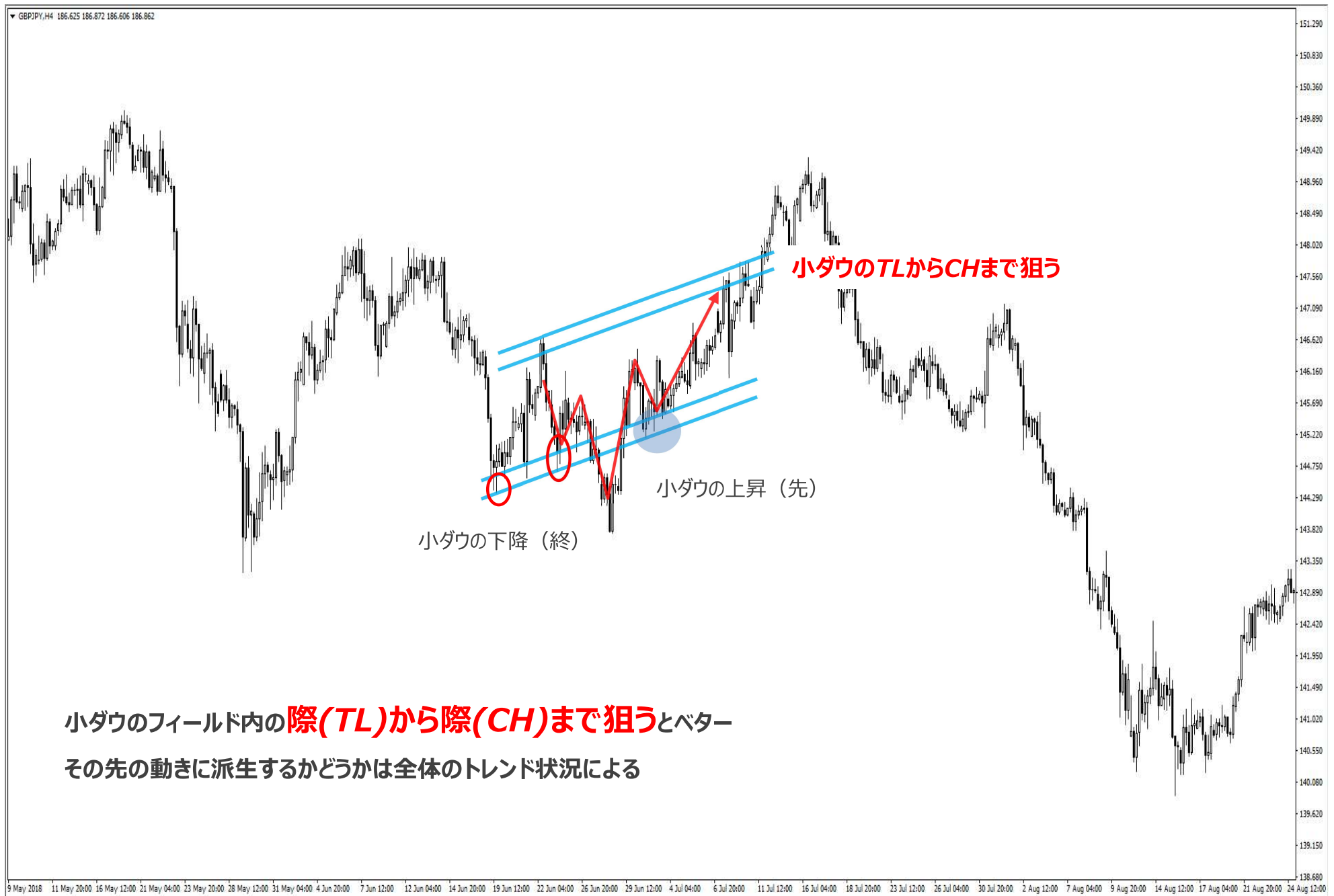
（本）内で小ダウTLが引ける場合は順張り目線で使える ※P21

a 小ダウ上昇TLの意識の復活（順張り目線）

b 小ダウ下降TLの意識の復活（逆張り目線）



チャート例 小ダウ 中間トレンドライン





チャート例 小ダウ 中間トレンドライン

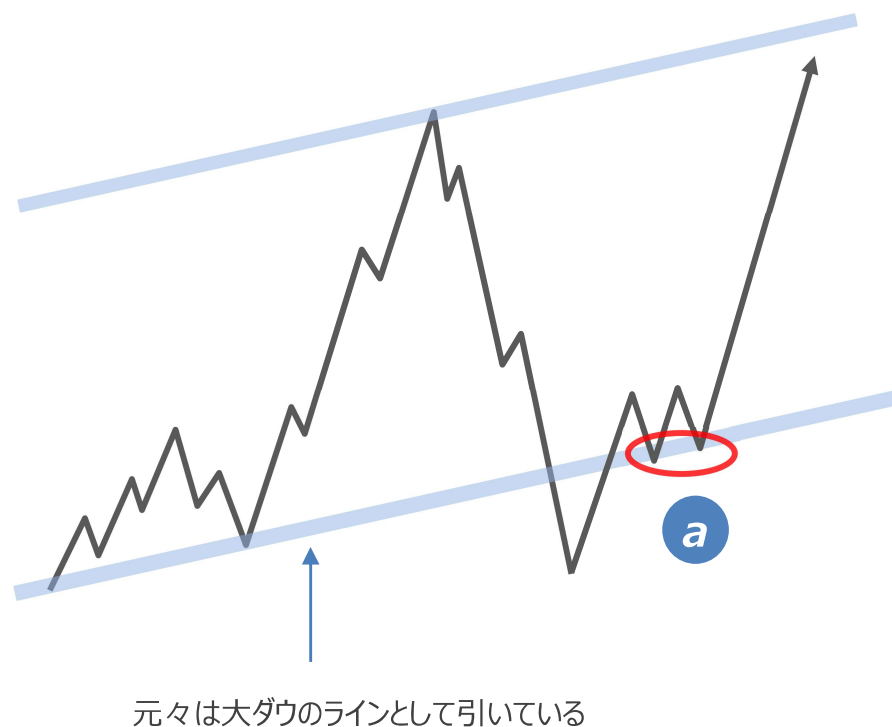
この例は（先）を狙う小ダウの中間TLではなく
（本）の続伸を狙う場合になる



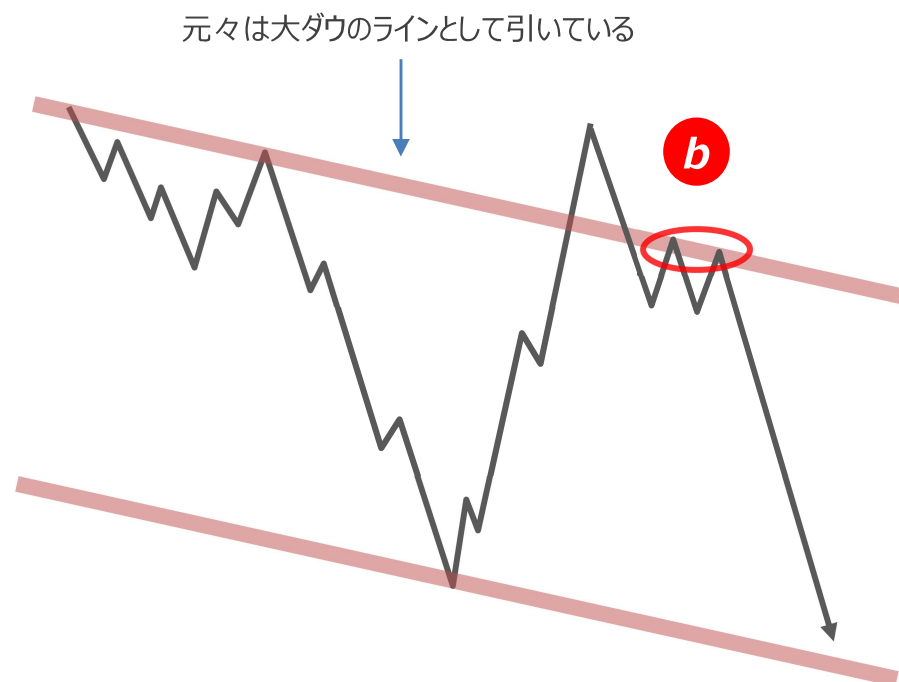
2. 意識の復活の種類

②意識の復活（大）：一度下抜け（上抜け）た大ダウ中間TL

a 大ダウ上昇TLの意識の復活（順張り目線）



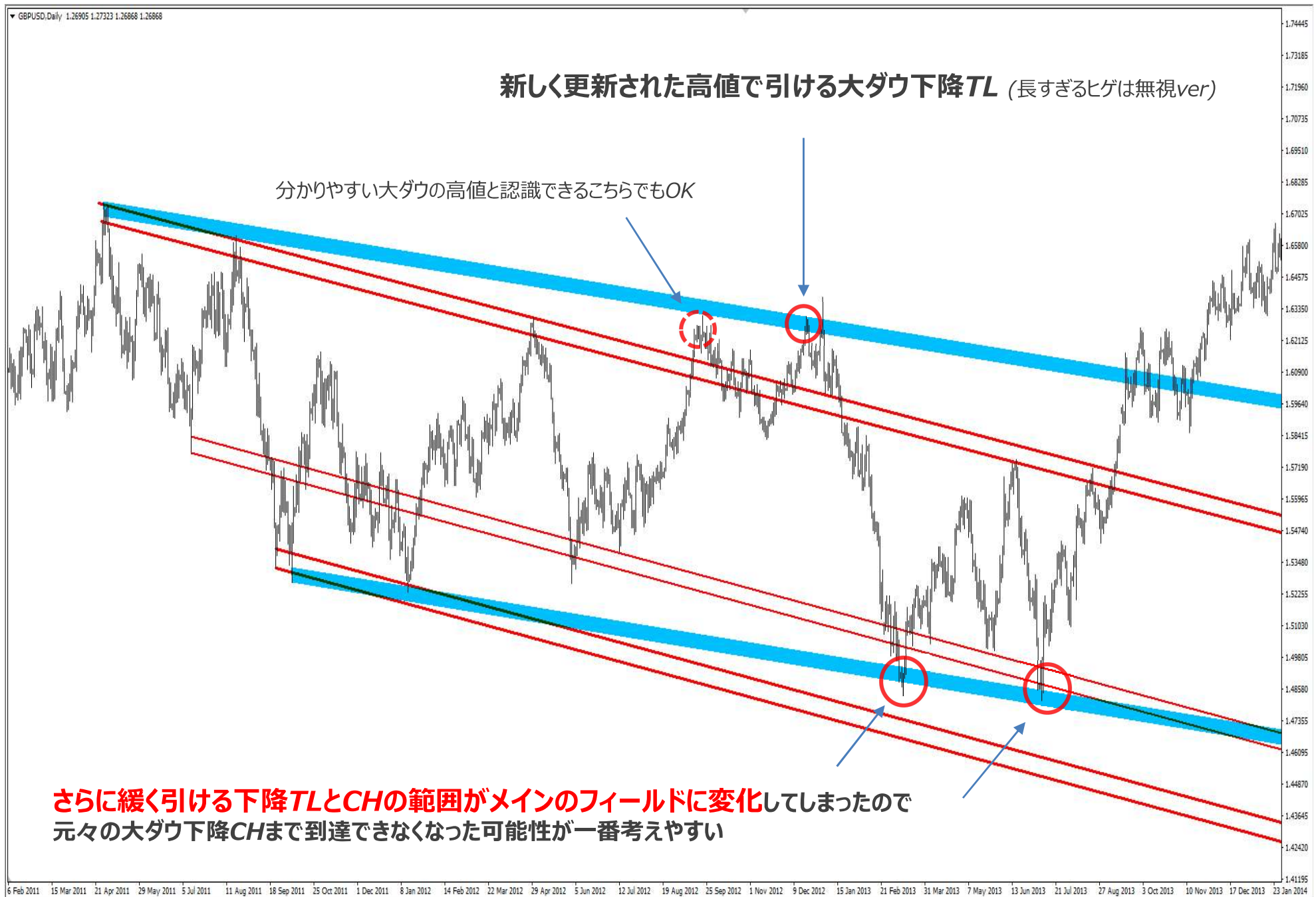
b 大ダウ下降TLの意識の復活（順張り目線）



大ダウのフィールドが一度崩れかけているが
復活してくると元のトレンドに戻り大きな力が発生しやすい

チャート例 大ダウ 中間トレンドライン



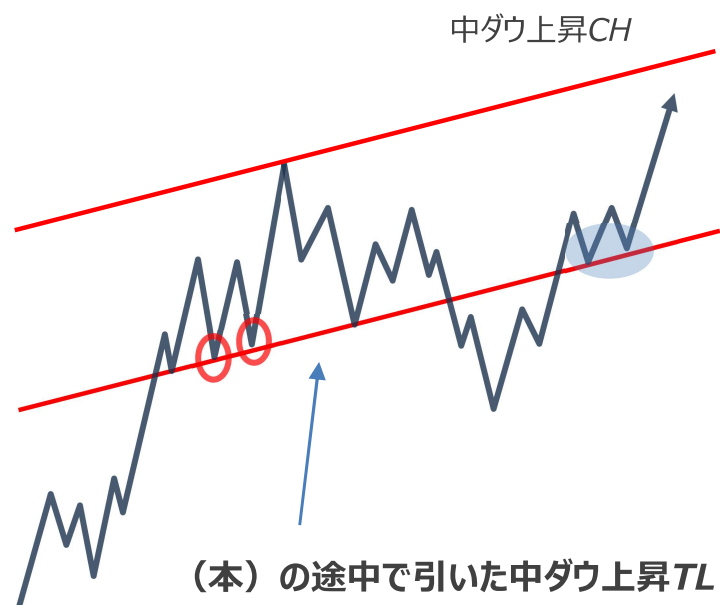


2. 意識の復活の種類

③意識の復活（中）：本格局面内で引く中ダウ中間TL

※難易度は一番高いので
習得レベルが低い期間中は無理して扱わないこと

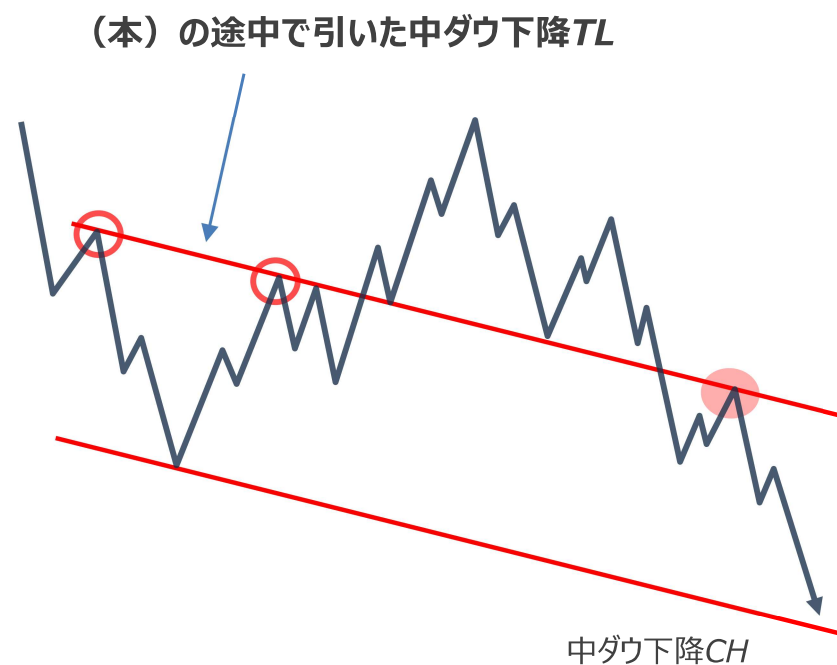
a 中ダウ上昇TLの意識の復活（順張り目線）



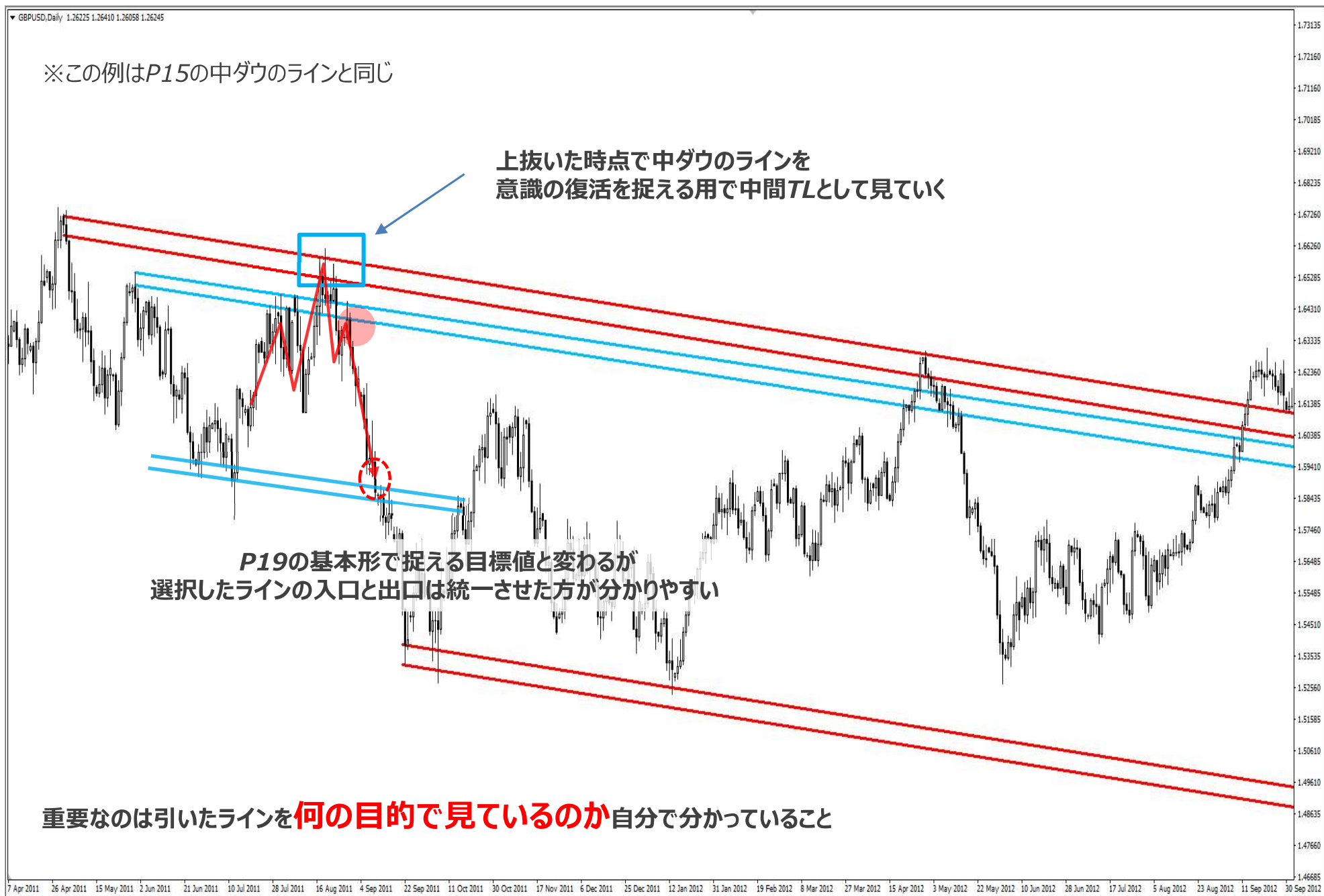
※最初是小ダウのライン

※ターンを複数跨いでいって
途中から中ダウのラインに変化している

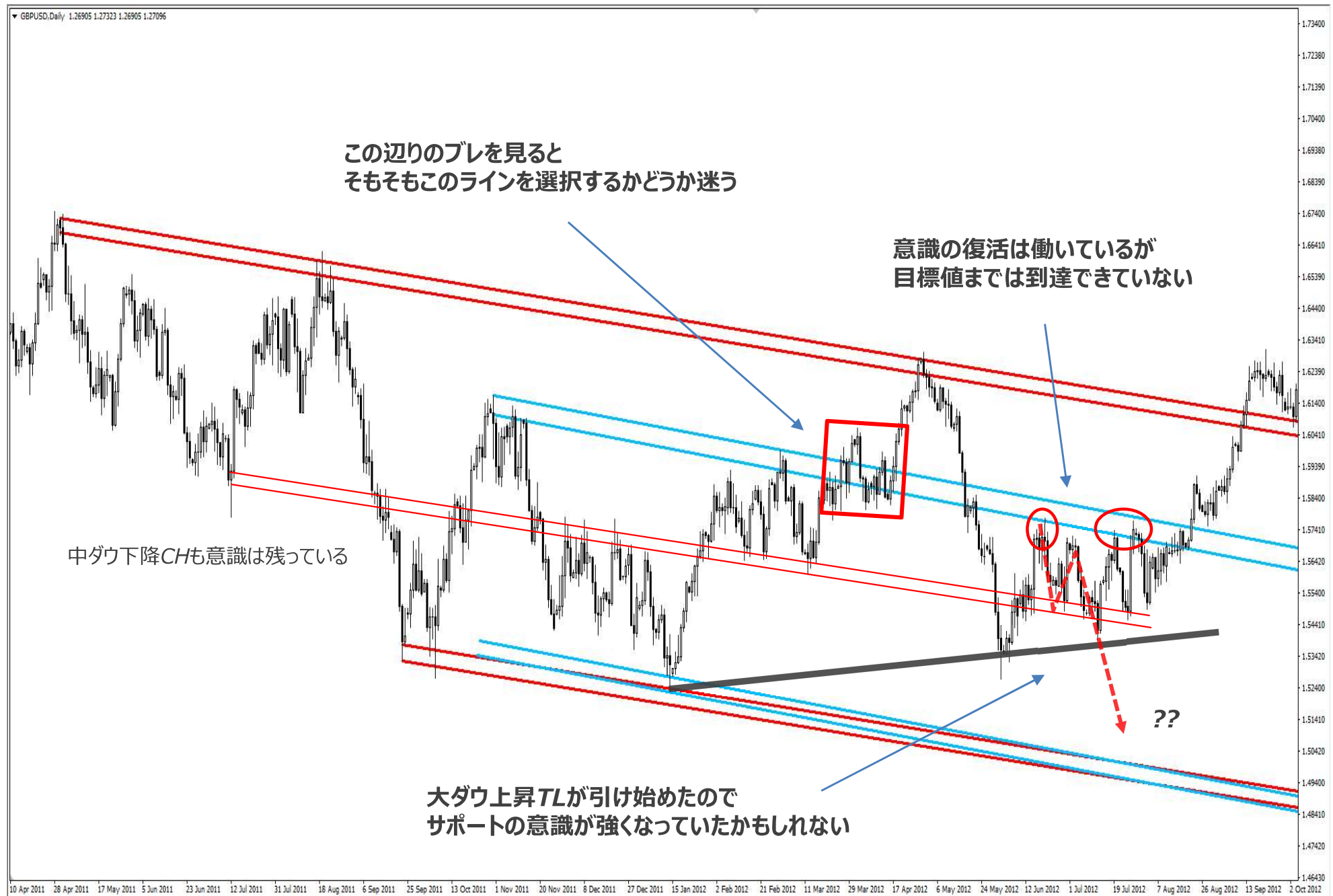
b 中ダウ下降TLの意識の復活（順張り目線）



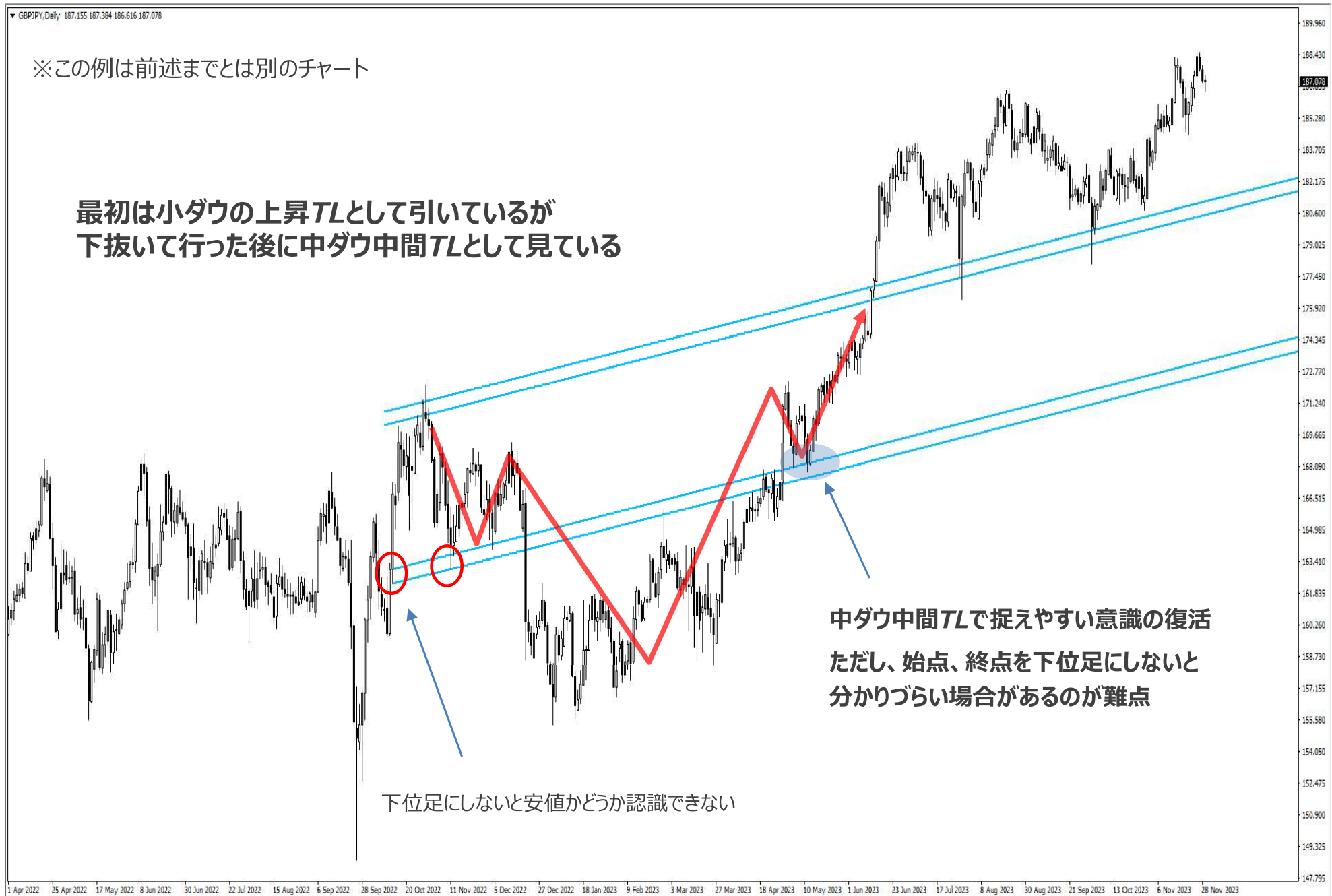
チャート例 中ダウ 中間トレンドライン



チャート例 中ダウ 中間トレンドライン



チャート例 中ダウ 中間トレンドライン



3.その他のラインの活用法

※使用目的を理解しないと意味不明なラインの使い方をしがちになる
基本形のラインの扱いに慣れてきた段階から補助として見るのを推奨

フィールドの視覚化を先行して捉えるライン (みなしとして)

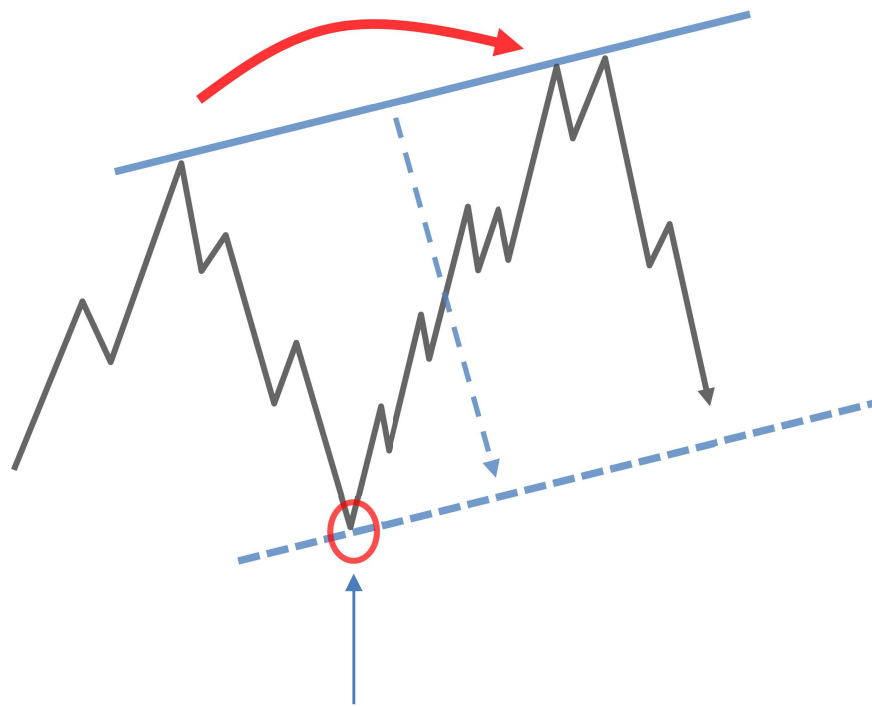


1. 大ダウ 先行型トレンドライン

大ダウのフィールドの視覚化を先行して捉える目的 (みなしとして)

・先行型上昇TL(大ダウ)

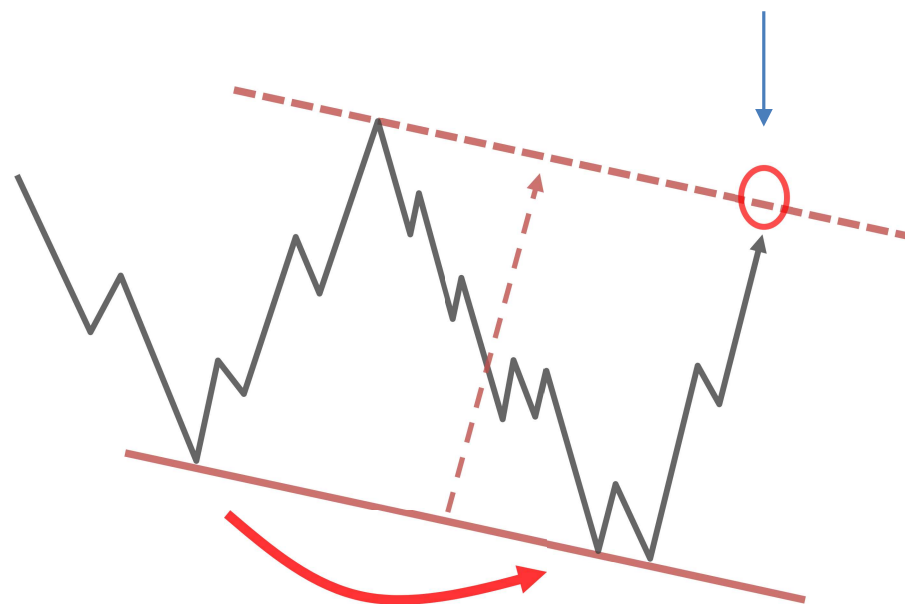
① 大ダウの高値の切り上げの角度から
《高値切り上げライン》を選択



② 大ダウの安値に《高値切り上げライン》を合わせる

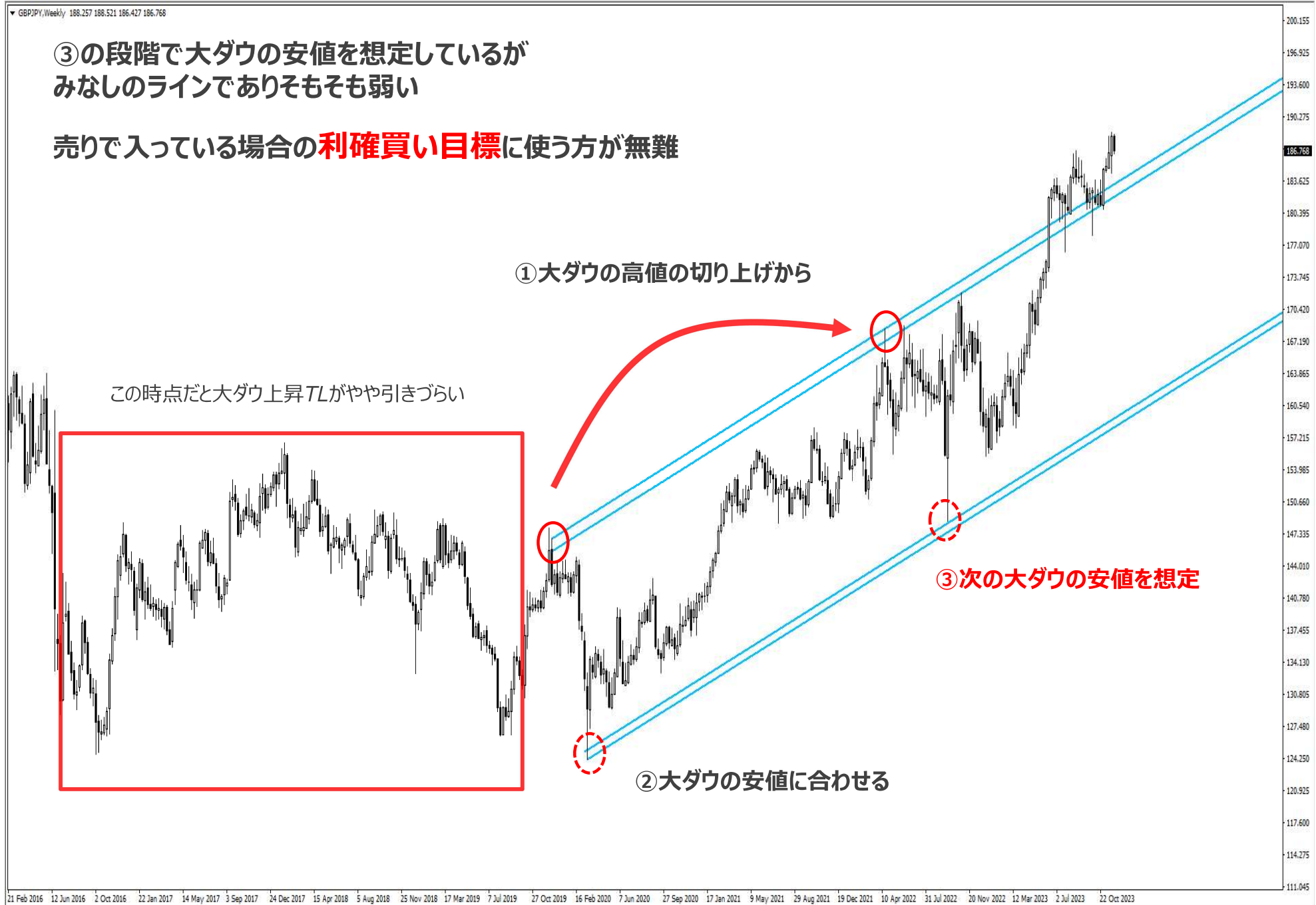
・先行型下降TL(大ダウ)

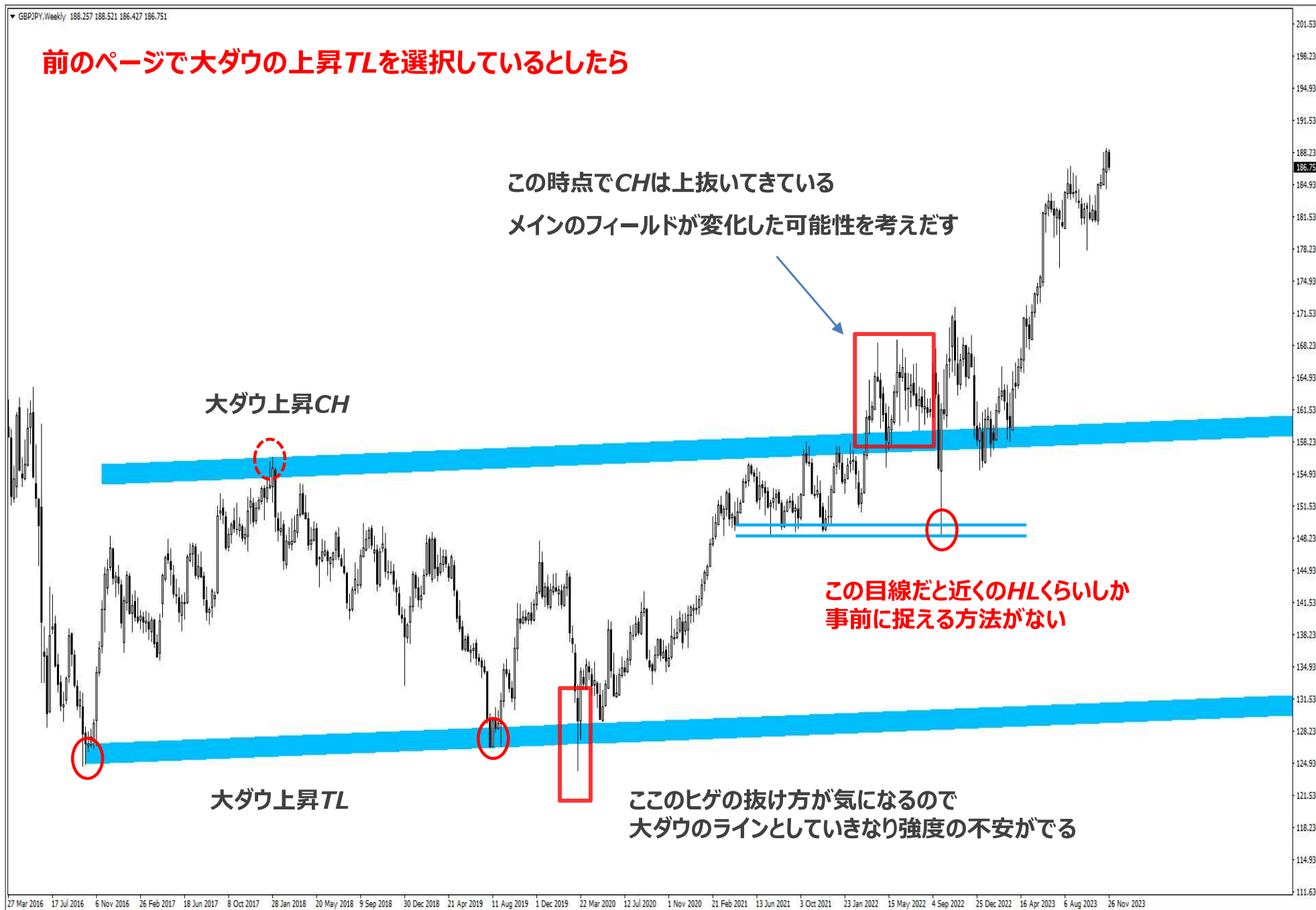
② 大ダウの高値に《安値切り下げライン》を合わせる



① 大ダウの安値の切り下げの角度から
《安値切り下げライン》を選択

チャート例 大ダウ 先行型トレンドライン



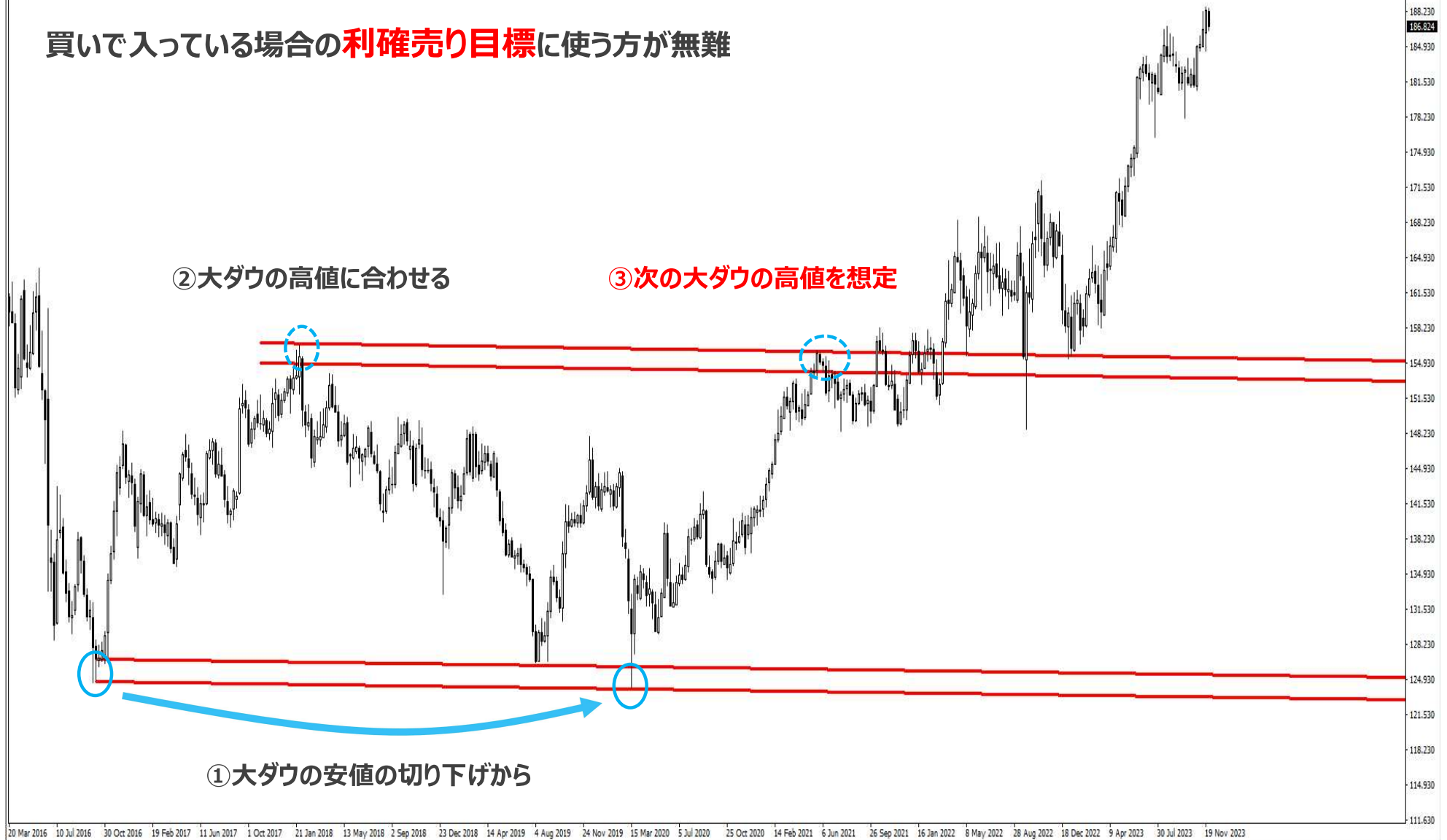


チャート例 大ダウ 先行型トレンドライン

▼ GBPJPY, Weekly 188.257 188.521 186.427 186.824

P35の大ダウの上昇TLの選択に不安がある場合は
補助として大ダウ下降先行型ラインも併用していると③高値の想定はしやすくなる

買いで入っている場合の**利確売り目標**に使う方が無難

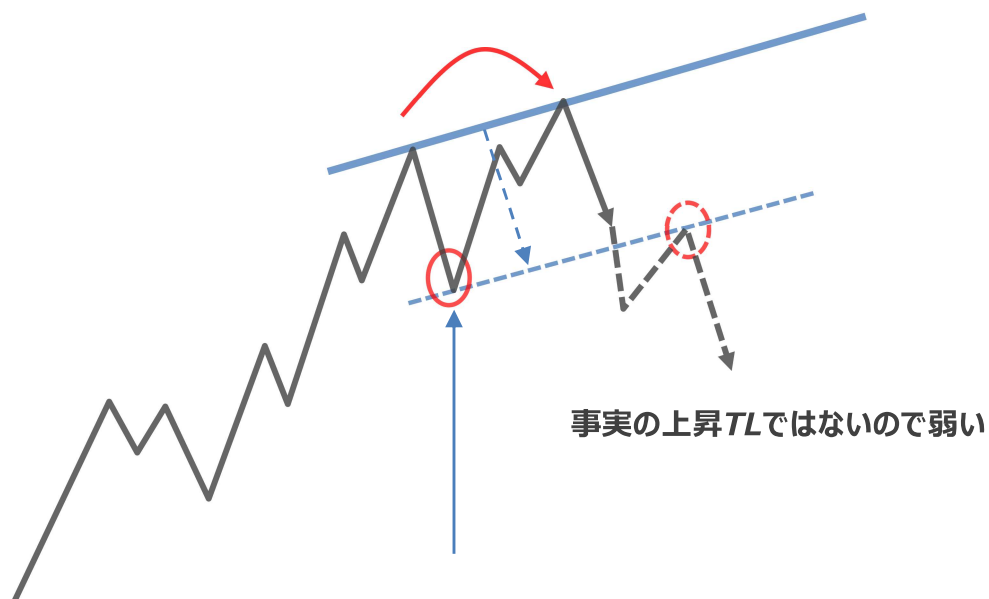


2. 小ダウ 先行型トレンドライン

(終) 局面で小ダウのBRを先行して捉える目的

・先行型上昇TL(小ダウ)

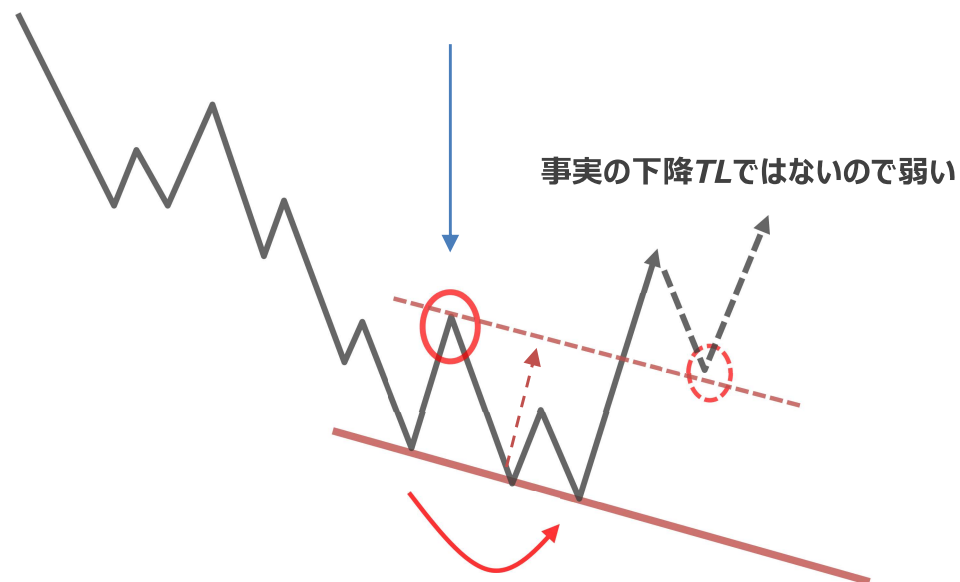
① 小ダウの高値の切り上げの角度から
《高値切り上げライン》を選択



② 小ダウの安値に《高値切り上げライン》を合わせる
みなしの小ダウフィールドとして捉える

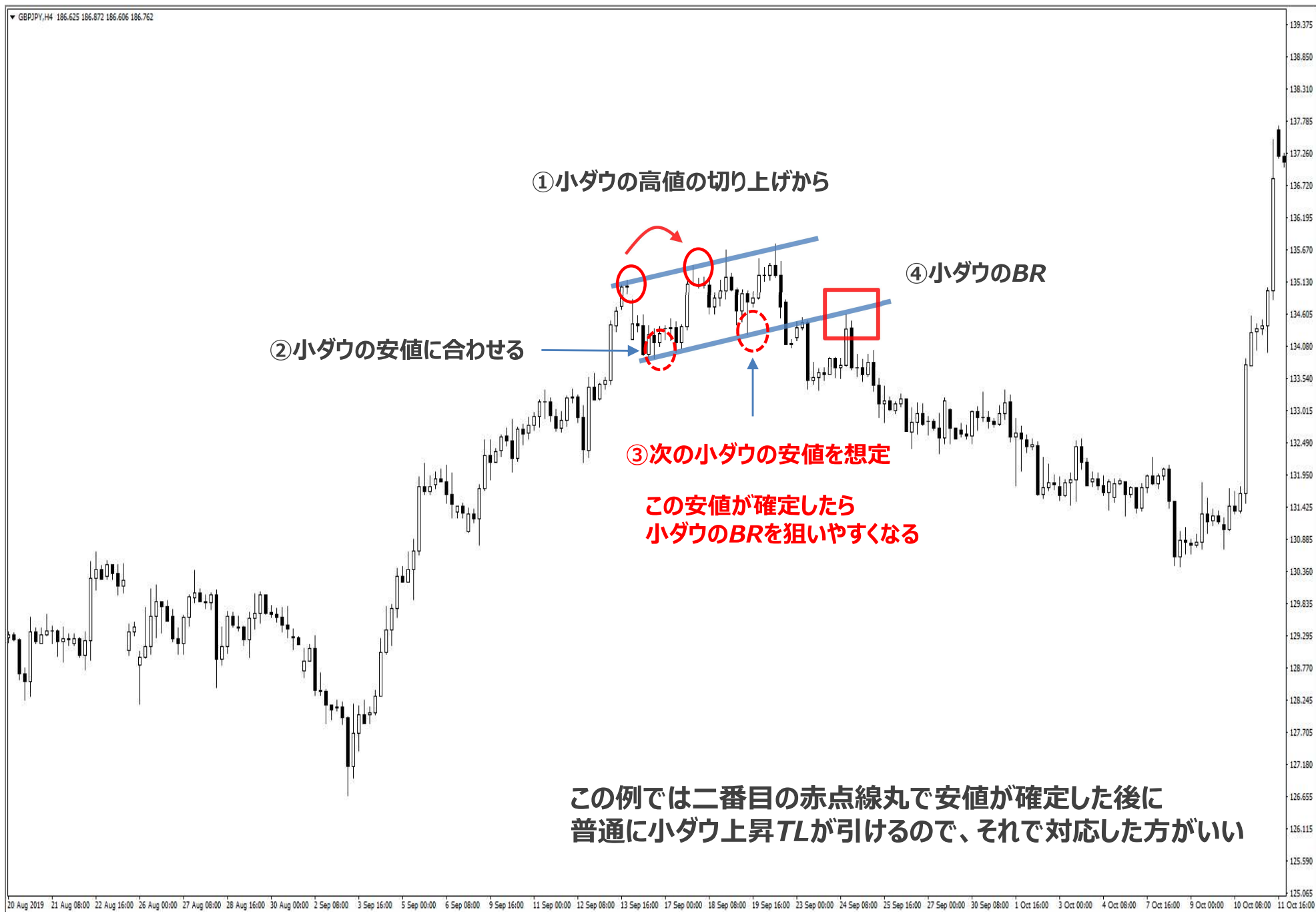
・先行型下降TL(小ダウ)

② 小ダウの高値に《安値切り下げライン》を合わせる
みなしの小ダウフィールドとして捉える



① 小ダウの安値の切り下げの角度から
《安値切り下げライン》を選択

チャート例 小ダウ 先行型トレンドライン

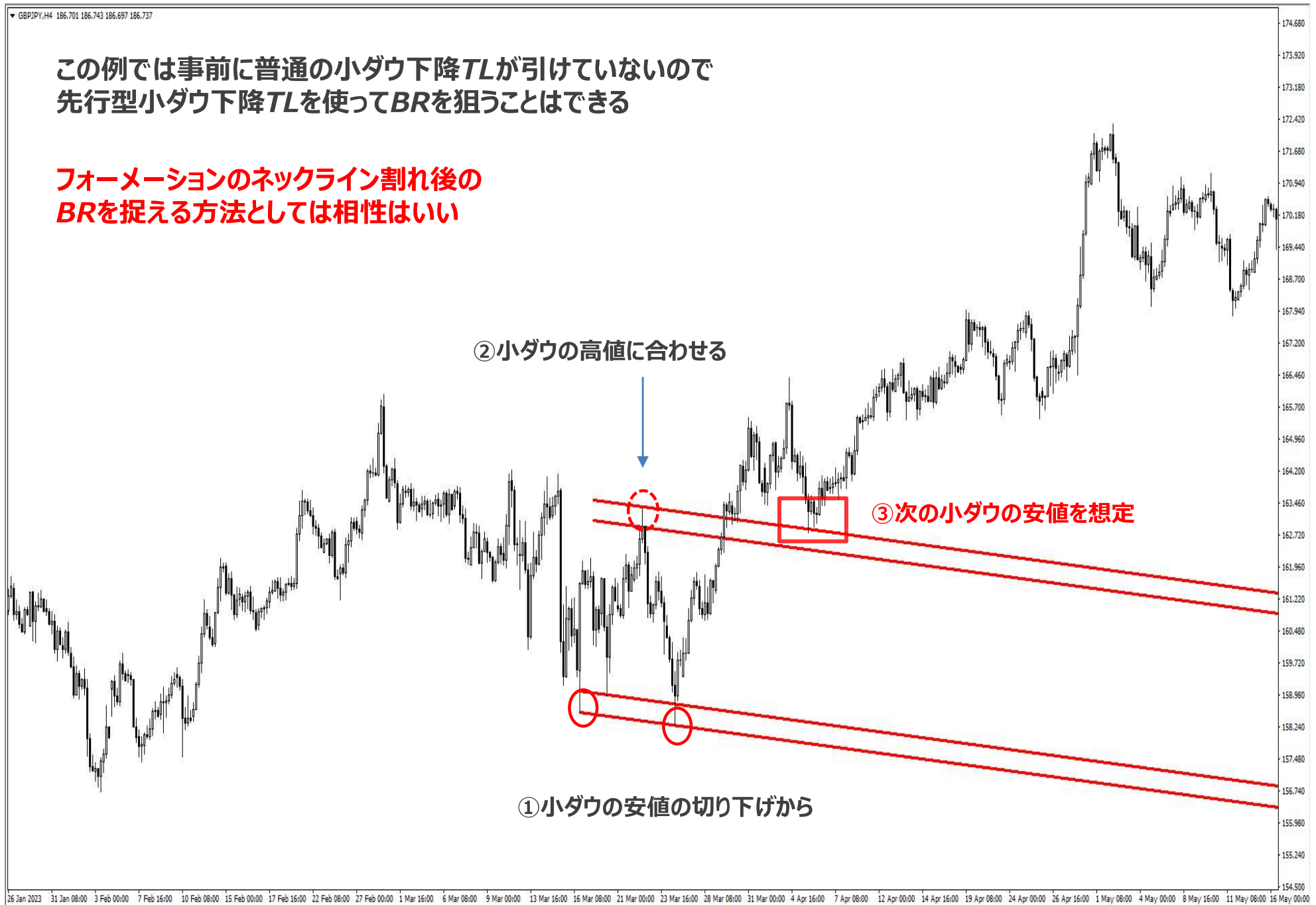


チャート例 小ダウ 先行型トレンドライン

▼ GBPJPY, H4 186.701 186.743 186.697 186.737

この例では事前に普通の小ダウ下降TLが引けていないので
先行型小ダウ下降TLを使ってBRを狙うことはできる

フォーメーションのネックライン割れ後の
BRを捉える方法としては相性はいい





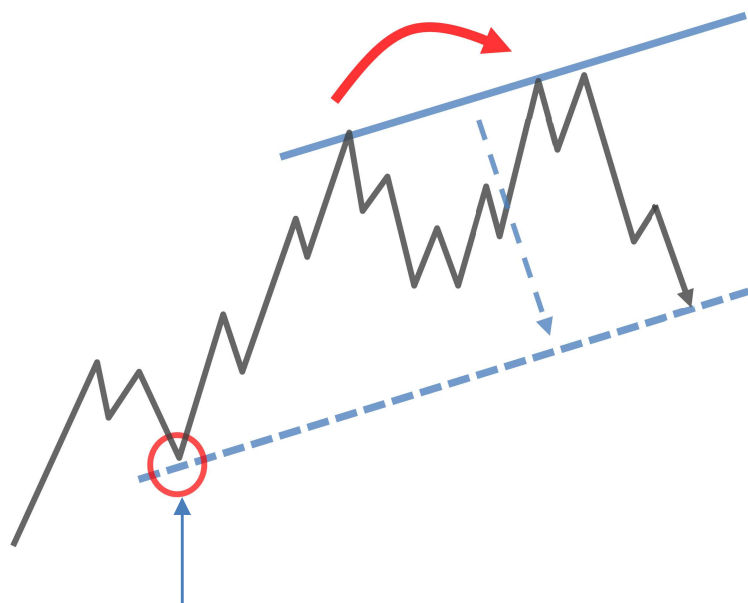
3. 中ダウ 先行型トレンドライン

大ダウのトレンド内の途中から入る or 利確目標値を捉える目的

・先行型上昇TL(中ダウ)

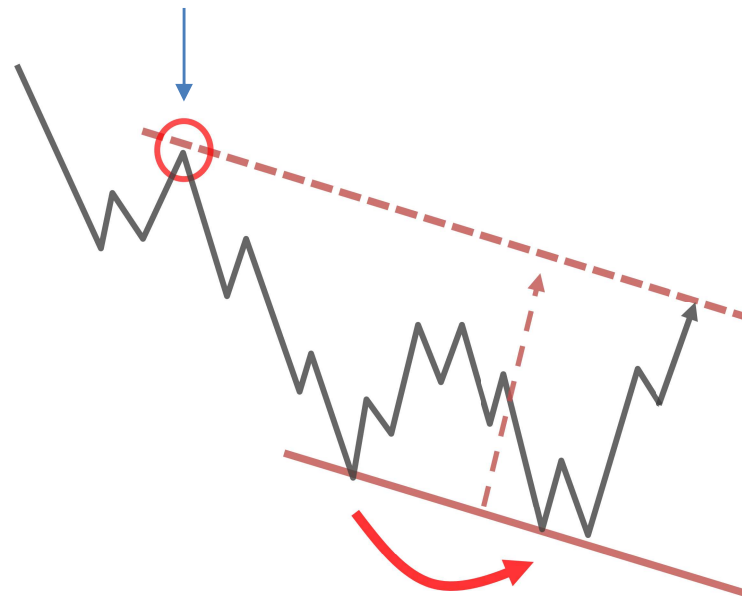
・先行型下降TL(中ダウ)

① 中ダウの高値の切り上げの角度から
《高値切り上げライン》を選択



② 中ダウの安値に《高値切り上げライン》を合わせる

② 中ダウの高値に《安値切り下げライン》を合わせる



① 中ダウの安値の切り下げの角度から
《安値切り下げライン》を選択

※ 中ダウは大ダウと区別が難しいので、1つのトレンドの最安値、最高値以外の部分を中ダウと指してもOK

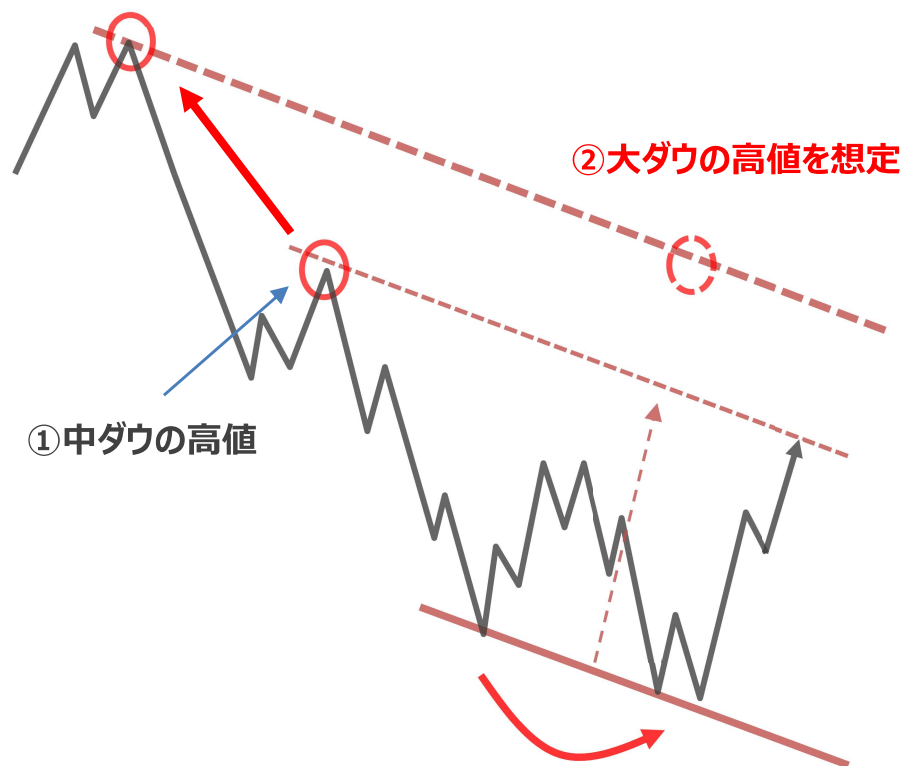
チャート例 中ダウ 先行型トレンドライン



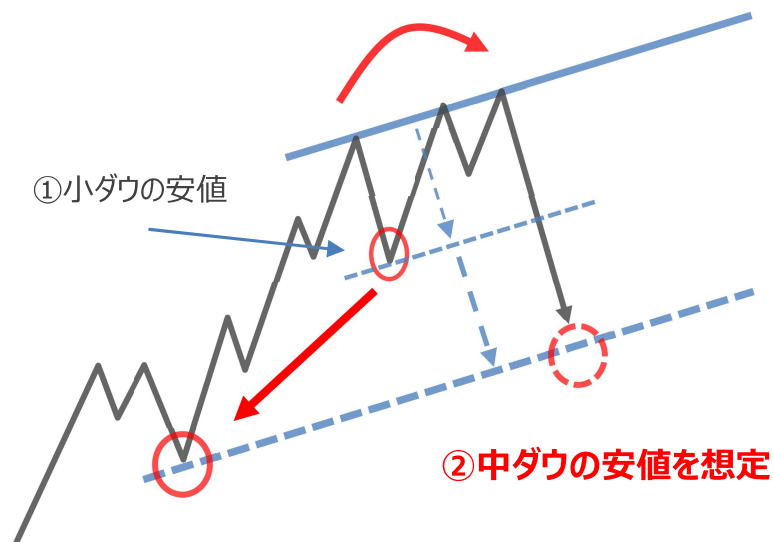


4. 先行型トレンドラインの派生

・中ダウから大ダウへの派生



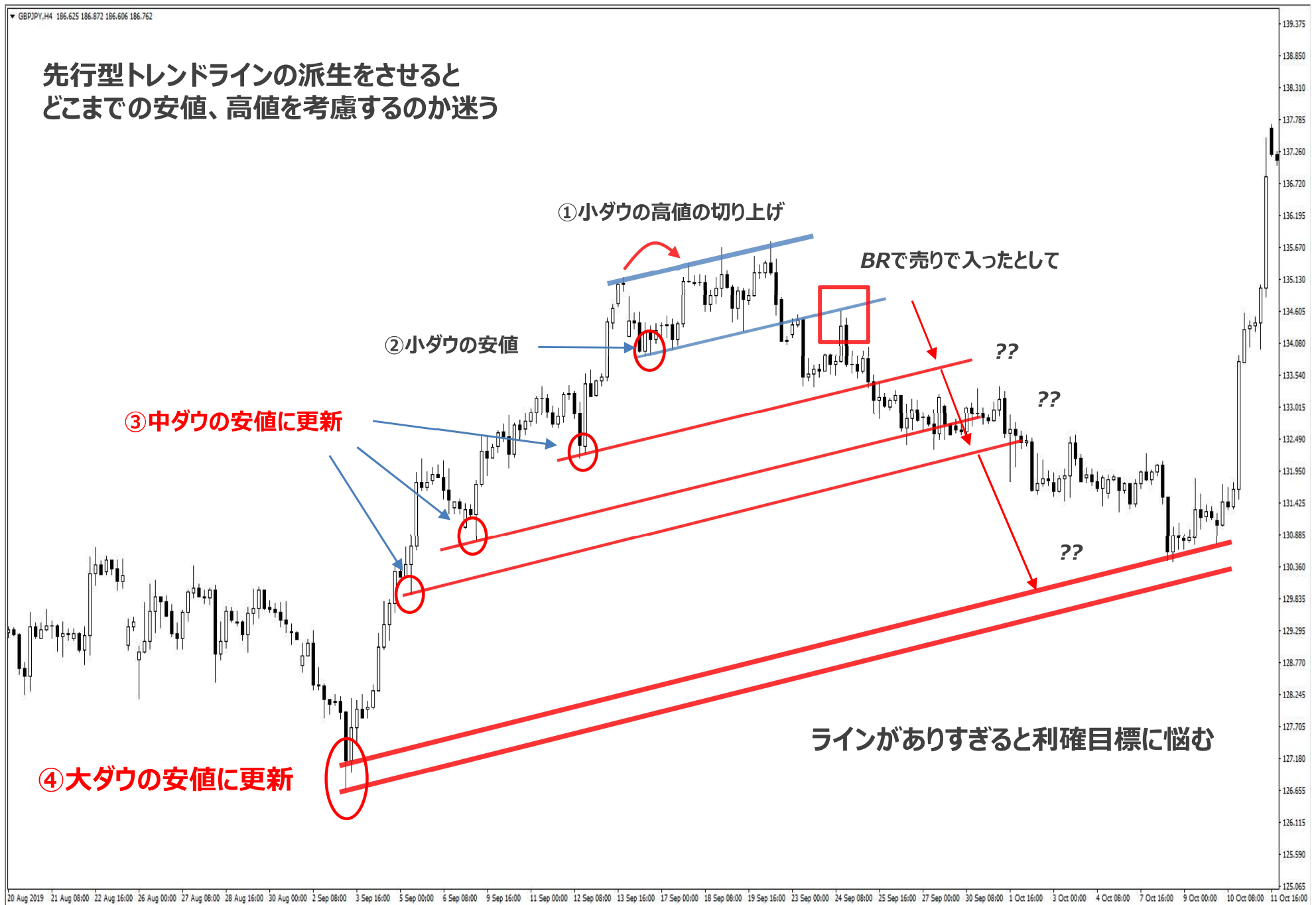
・小ダウから中ダウへの派生



※チャネルラインの発展型でも同じような現象が働くが、所詮みなしの仮定である&事実としての痕跡ではないので意識は弱い

※そもそも普通に他のトレンドラインが引けるならそちらが最優先

チャート例 先行型トレンドラインの派生



チャート例 先行型トレンドラインの派生

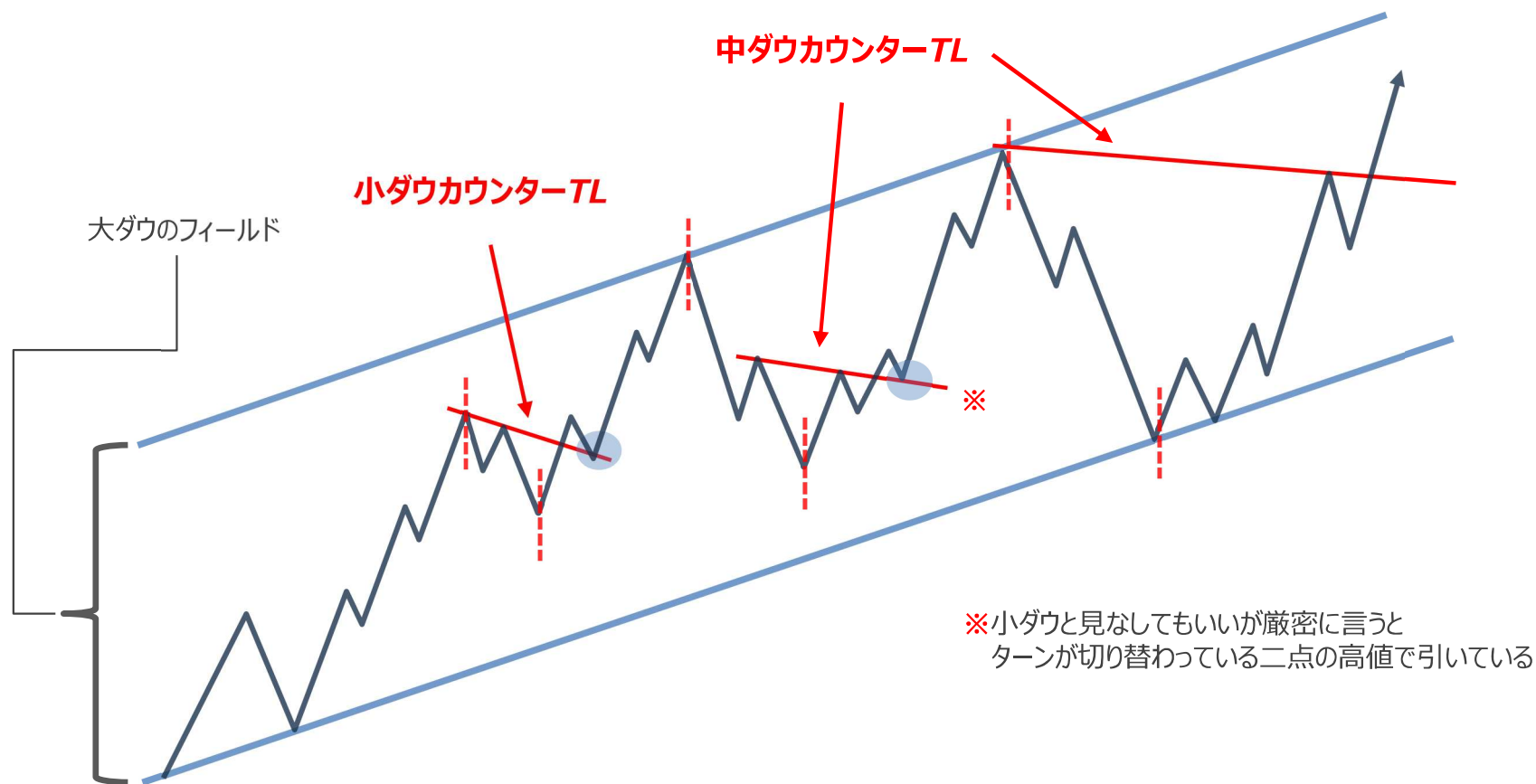


チャート例 先行型トレンドラインの派生



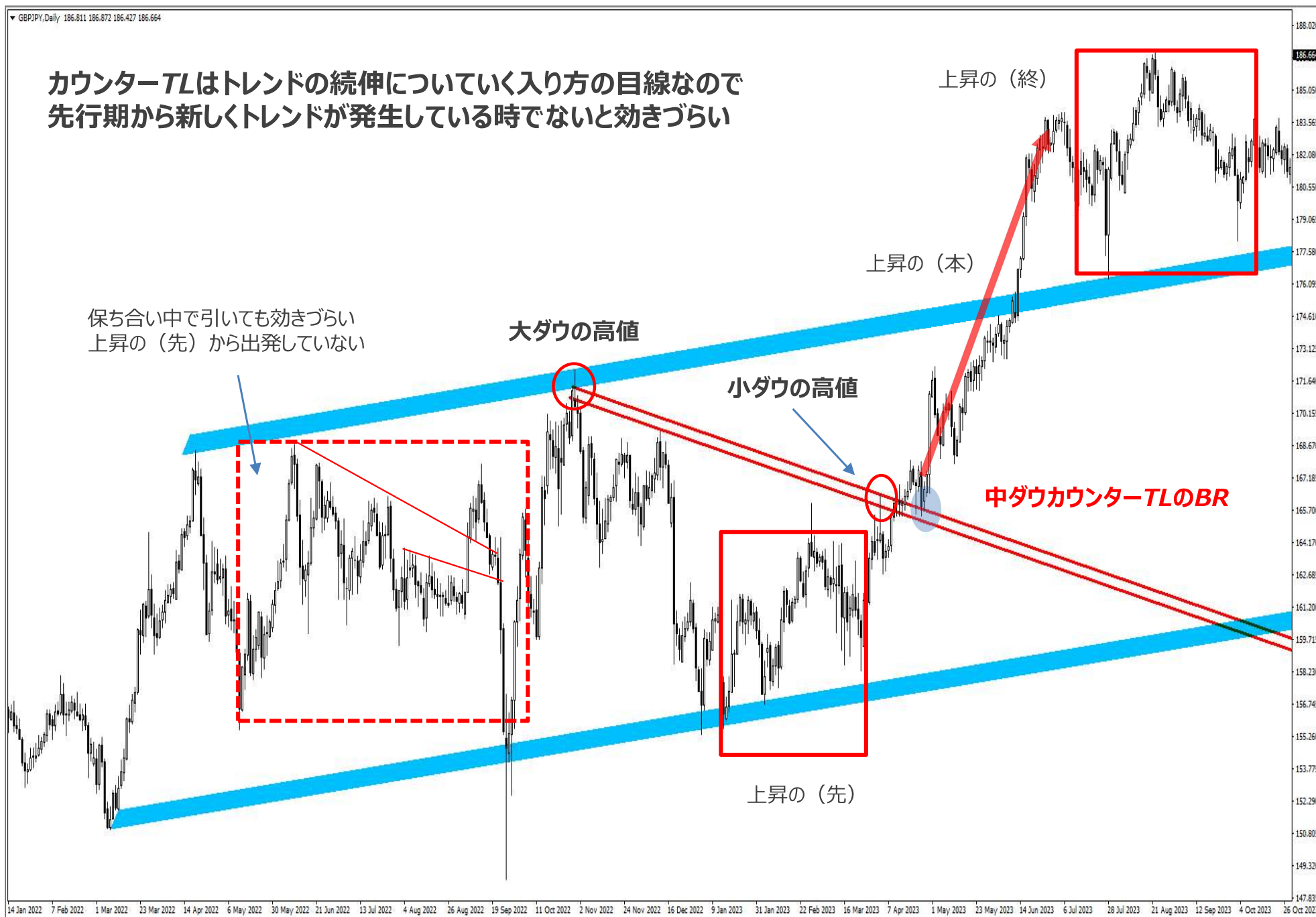
大ダウのトレンド方向と**逆方向で引く小ダウ、中ダウトレンドライン**

ダウ理論的には、主要トレンドに対する二次トレンド(利確などの動き)内で引くTLを指す

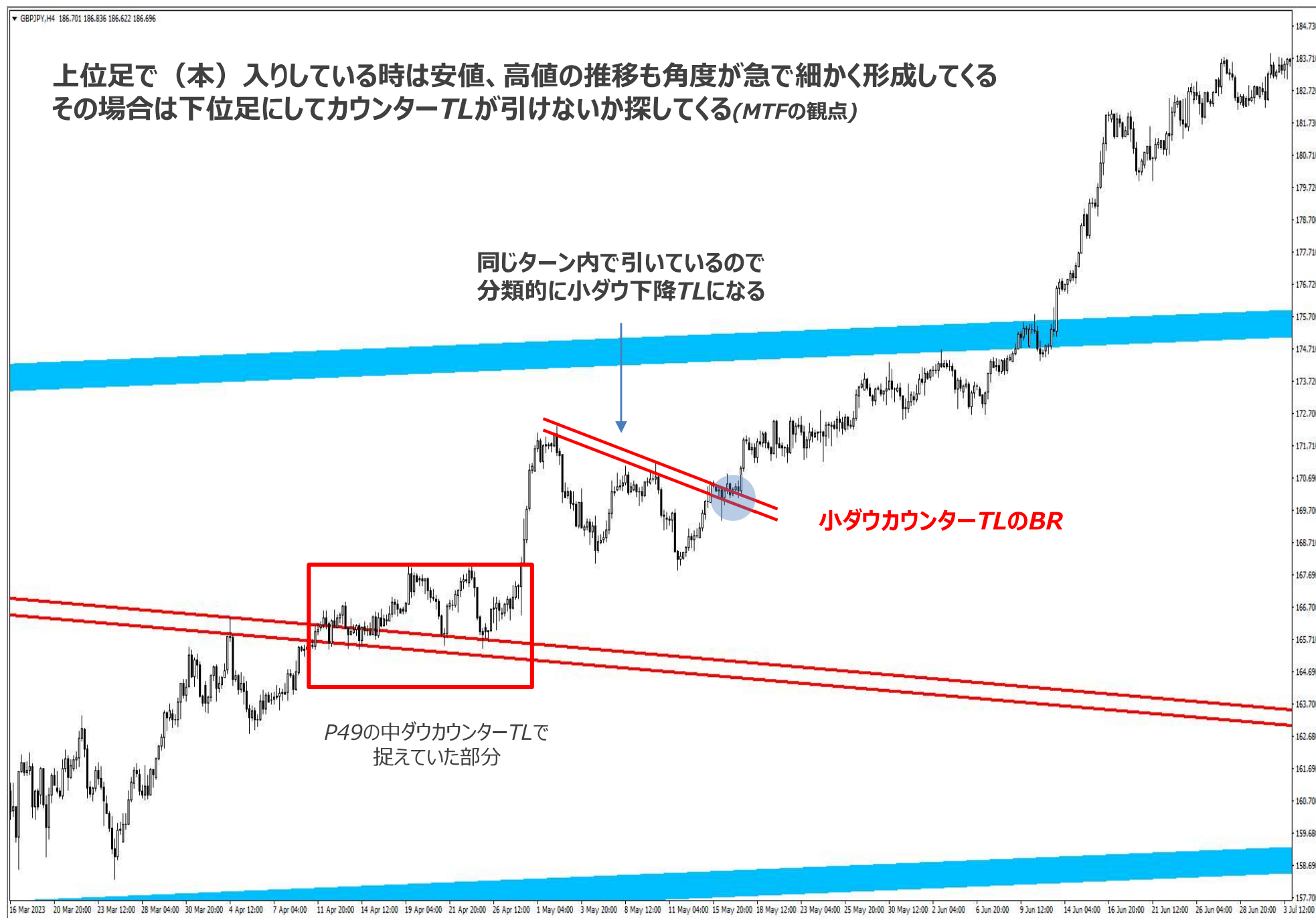


※小ダウは同じターン内で引くTL、中ダウはターンを跨いだ状態で引くTL

チャート例 カウンタートレンドライン



チャート例 カウンタートレンドライン



チャート例 カウンタートレンドライン

